

令和4年度

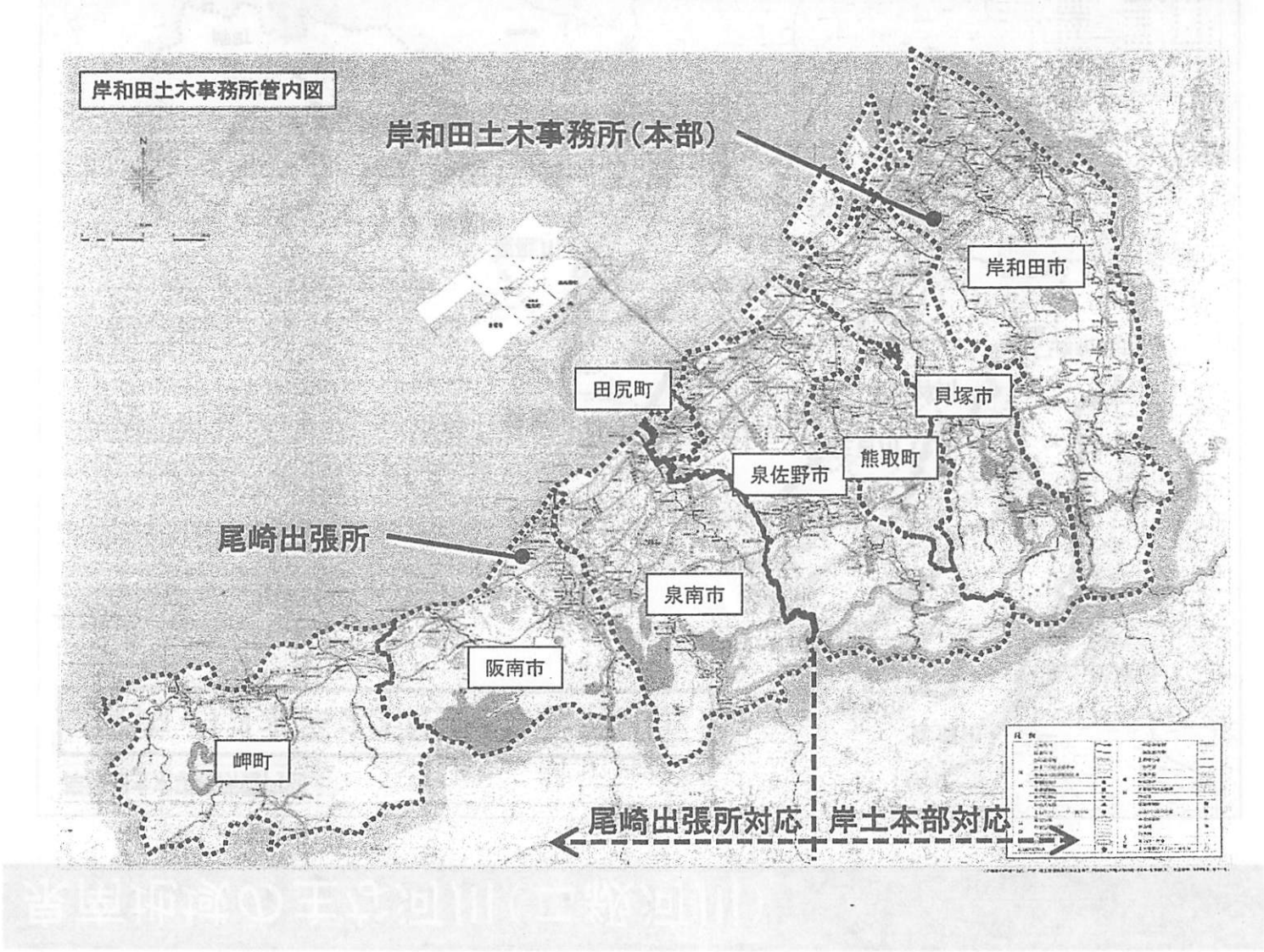
自主防災組織リーダー育成研修

「泉南地域の災害リスク」

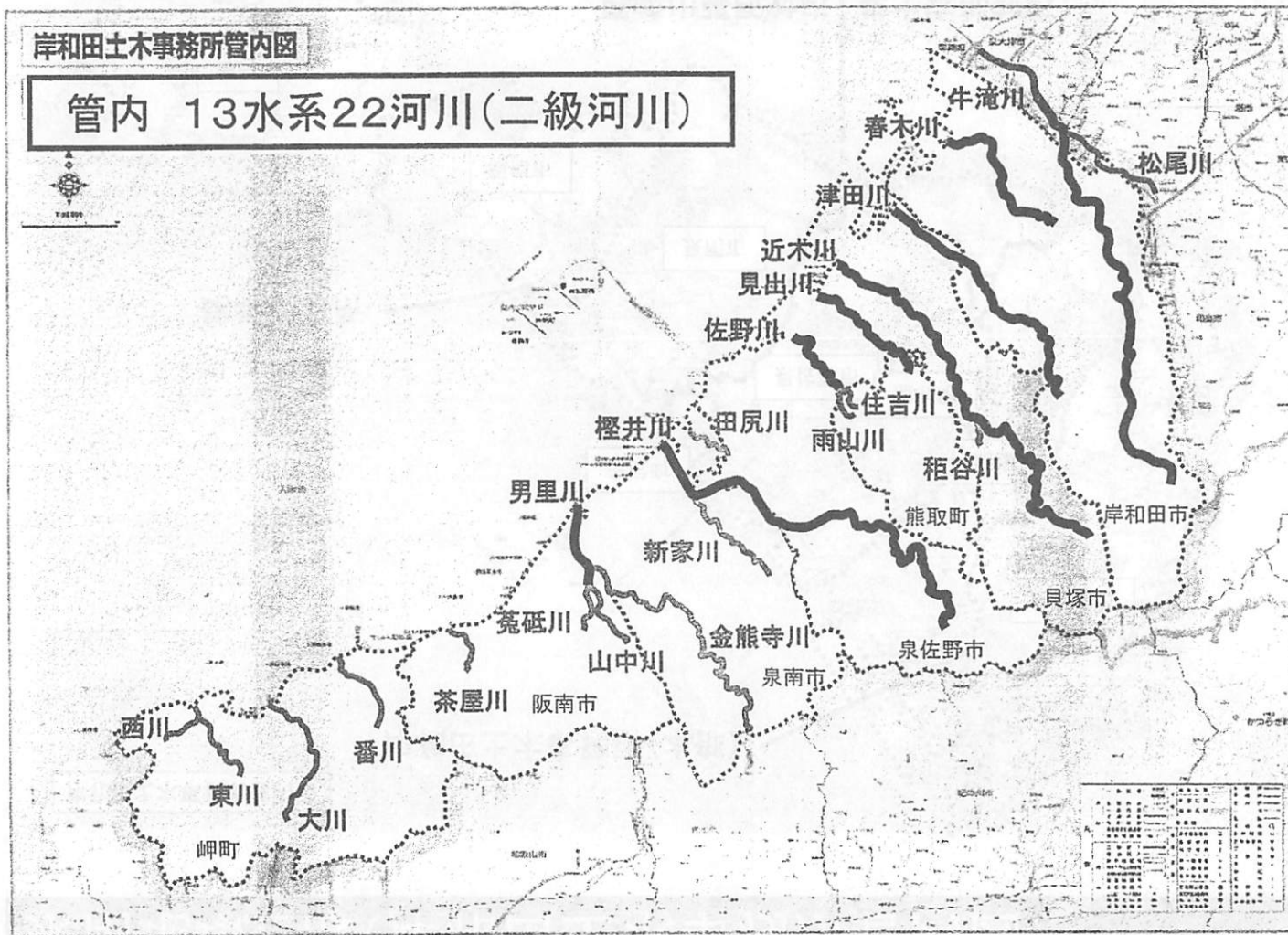
泉南地域とはこんなところ

- 泉南は、令制国の和泉国南部に由来する地域名称で、西側を大阪湾、東側を和泉葛城山系に囲まれた地域で、面積は約327平方キロメートル(府域の17%)、総人口が約57万人(府域の7%)
- 泉南地域は5市3町で構成
(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町)
- 他府県と比べ、大規模な自然災害の発生件数が少ない。北摂地域に比べ、泉南地域の方が大雨の頻度が少ない
- 他の地域と比べ、野菜(玉ねぎと水なす)や果物(みかんや桃)を多く栽培している
- ちなみに、大阪府岸和田土木事務所は、岸和田市野田町に在る泉南府民センター内にあり、本部以外に尾崎出張所(阪南市)、泉佐野丘陵緑地工区(泉佐野市)の出先事務所で構成

泉南地域とは(岸和田土木事務所管内図)



泉南地域の主な河川(二級河川)



災害リスク

毎年のように起こる大雨による災害

平成26年8月豪雨……広島土砂災害

平成27年関東東北豪雨……鬼怒川で氾濫

平成28年台風10号豪雨……小本川(岩手県)で氾濫

平成29年九州北部豪雨……福岡・大分での被害

平成30年西日本豪雨……中国地方で広範囲被害

令和元年東日本台風……関東各地で被害

令和2年7月豪雨……熊本県(球磨川)などで被害

毎年のように全国各地で自然災害が頻発

平成
27
～
29
年

平成27年9月関東・東北豪雨



① 鬼怒川の堤防決壊による浸水被害
(茨城県常総市)

平成28年熊本地震



② 土砂災害の状況
(熊本県南阿蘇村)

平成28年8月台風10号



③ 小本川の氾濫による浸水被害
(岩手県岩泉町)

平成29年7月九州北部豪雨



④ 桂川における浸水被害
(福岡県朝倉市)

平成
30
年

7月豪雨



⑤ 小田川における浸水被害
(岡山県倉敷市)

台風第21号



⑥ 神戸港六甲アイランドにおける浸水被害
(兵庫県神戸市)

北海道胆振東部地震



⑦ 土砂災害の状況
(北海道勇払郡厚真町)

令和
元年

房総半島台風



⑧ 電柱・倒木倒壊の状況
(千葉県鴨川市)

東日本台風



⑨ 千曲川における浸水被害状況
(長野県長野市)

令和
2
年

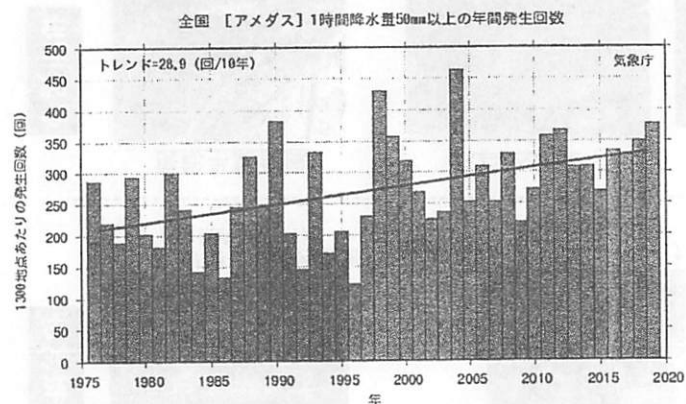
7月豪雨



⑩ 球磨川における浸水被害状況
(熊本県人吉市)



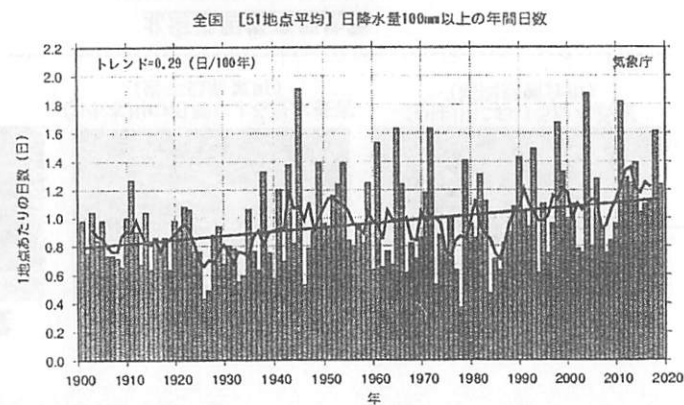
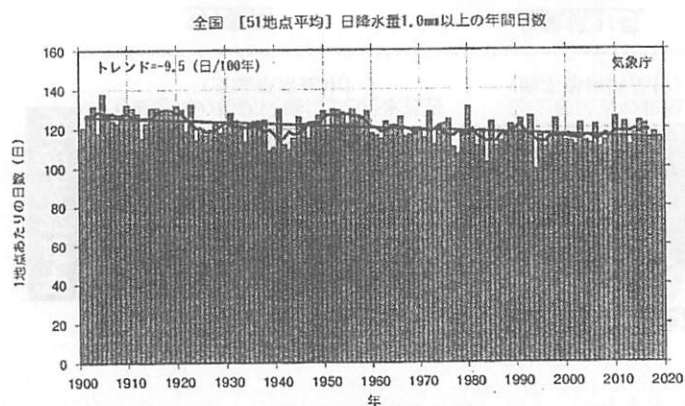
増加傾向の大雨



- 集中豪雨の発生回数は増加傾向
- 雨が降る日数は減少傾向
- 大雨の日数は増加傾向



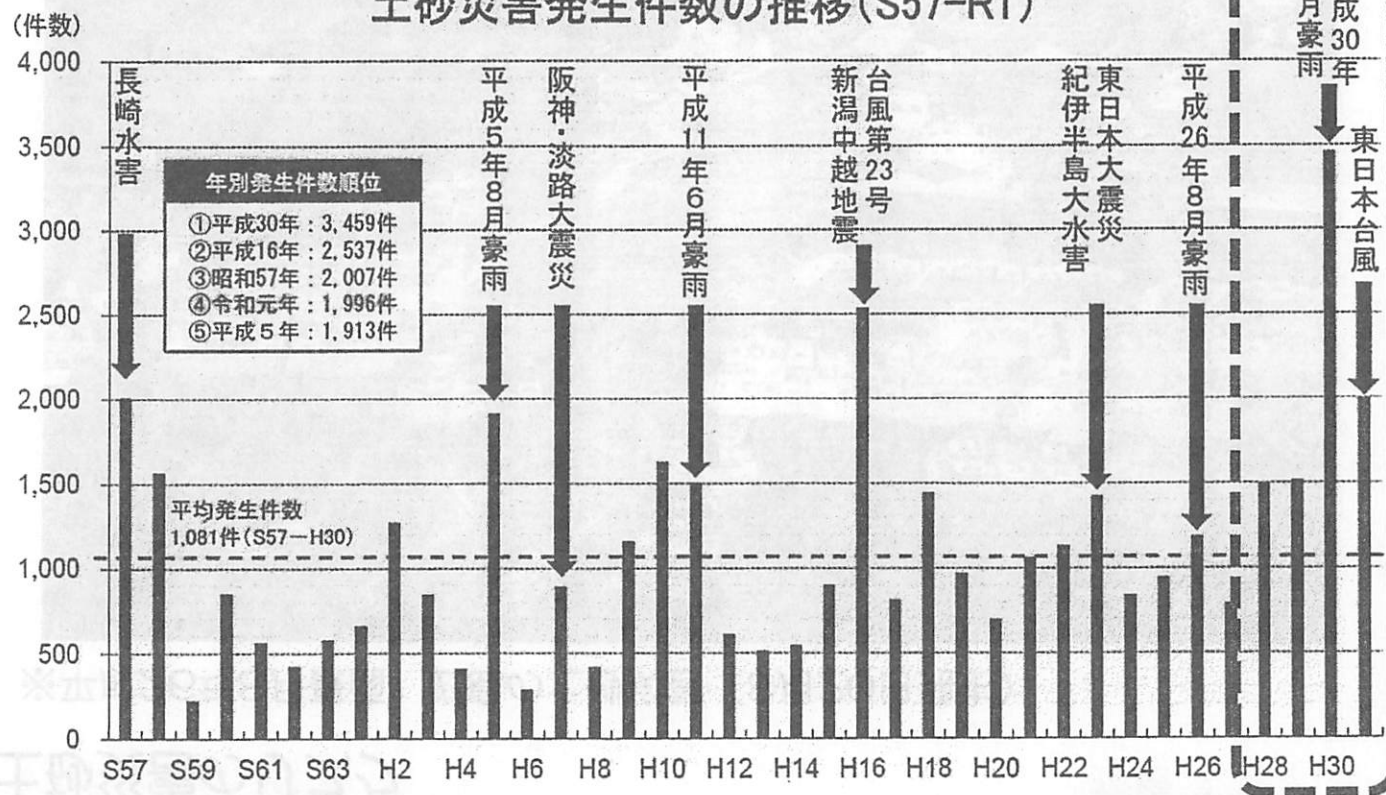
「降れば大雨」が増えている



※気象庁HPより

頻発する自然災害

土砂災害発生件数の推移(S57-R1)



※国土交通省HPより

土砂災害のリスク

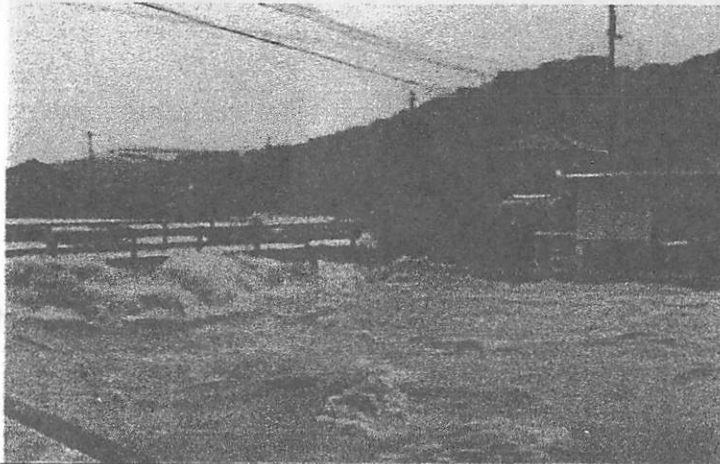
※平成26年8月豪雨 広島県の土砂災害（8月20日発生）



災害の事例（泉南地域）

近年の付近での風水害

●川の氾濫



平成30年7月 岬町（2級河川大川）

●堤防の崩壊



平成29年10月 岸和田市（2級河川春木川）

●道路の土砂くずれ



平成29年10月 千早赤阪村（国道309号）

●がけ崩れ



平成30年7月 阪南市箱作¹³

災害の事例（泉南地域）
近年の付近での風水害
●道路冠水



●倒木



●電柱の倒壊



大阪府の地震活動の特徴

大阪府に被害を及ぼす地震は、太平洋側沖合で発生する地震(海溝型地震)と、主に陸域の浅いところで発生する地震(内陸の活断層で発生する地震)です。

日本列島周辺で発生する地震のタイプ



●海溝型地震

南海トラフ(南海トラフで発生する地震)

●内陸の活断層で発生する地震

有馬-高槻断層帯、生駒断層帯、上町断層帯、中央構造線断層帯
大阪湾断層帯、六甲・淡路島断層帯 など

海溝型地震(南海トラフで発生する地震)

30年以内の地震発生確率

(令和4年1月1日時点)

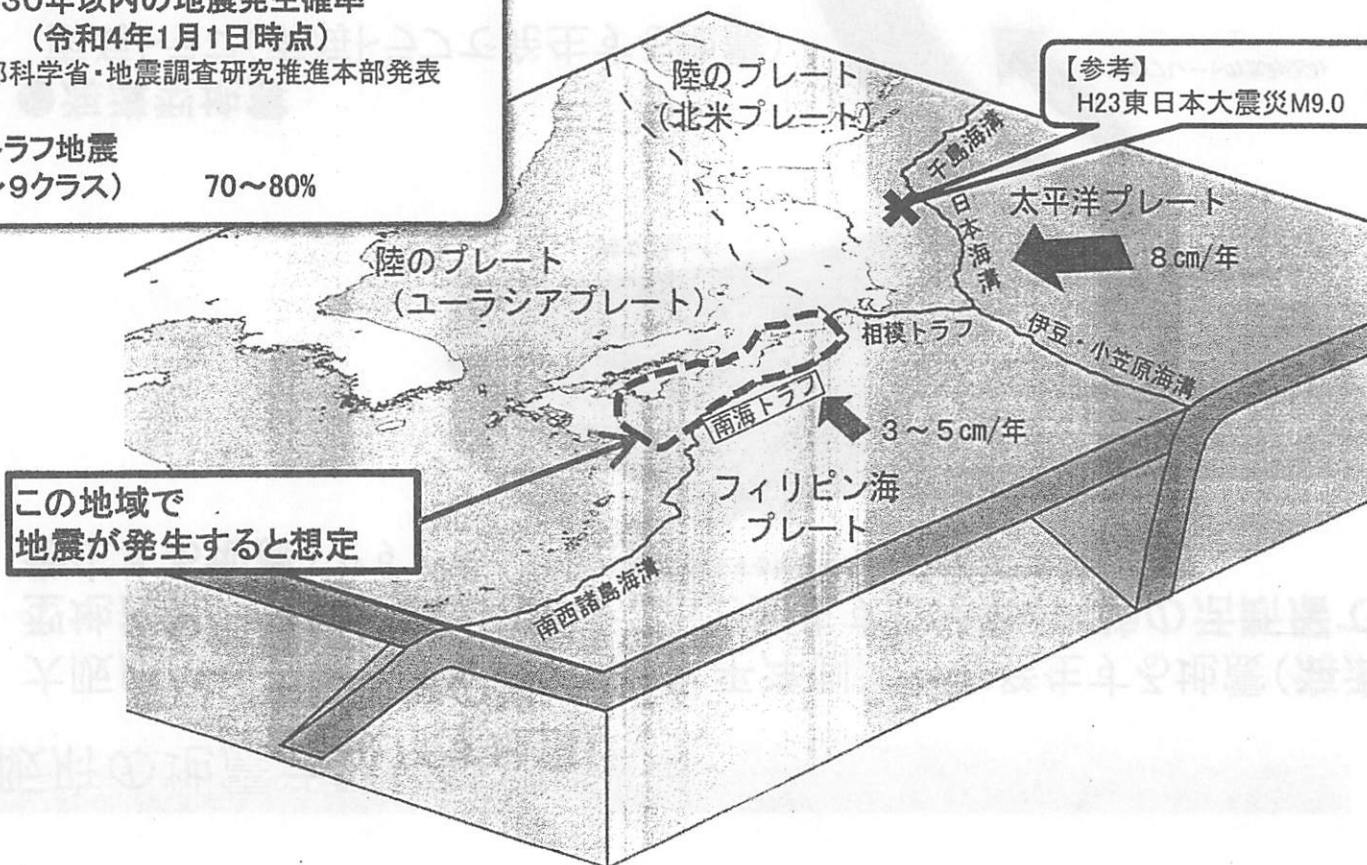
※文部科学省・地震調査研究推進本部発表

■南海トラフ地震
(M8～9クラス)

70～80%

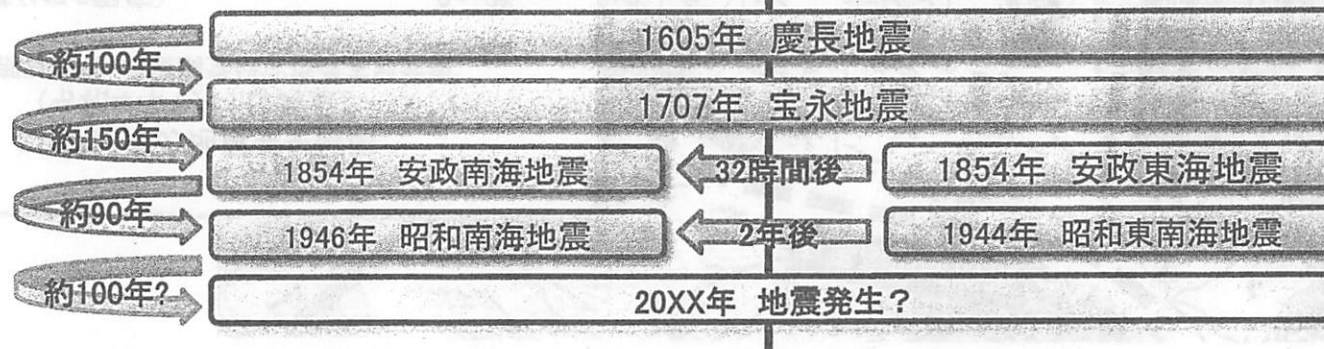
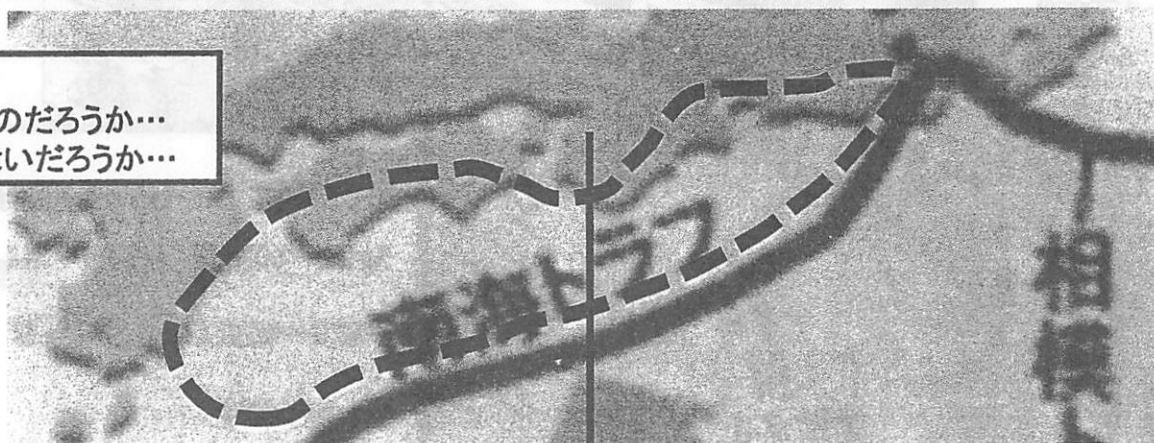
【参考】

H23東日本大震災M9.0



海溝型地震(南海トラフで発生する地震)

広範囲だと
一回の地震だけで済むのだろうか…
連続して起こるのではないだろうか…

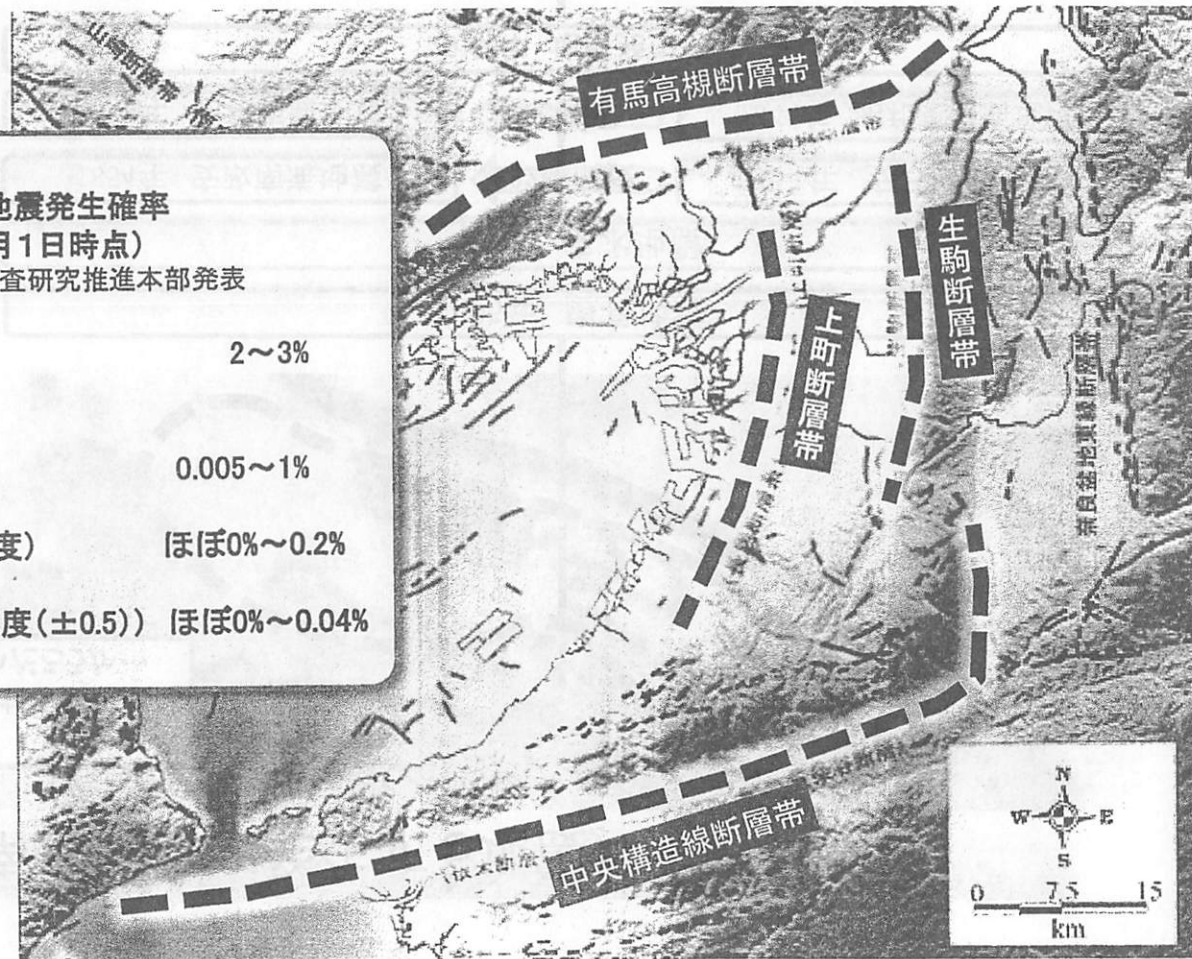


内陸の活断層で発生する地震(内陸型地震)

30年以内の地震発生確率
(令和4年1月1日時点)

※文部科学省・地震調査研究推進本部発表

- | | |
|----------------------------|------------|
| ■上町断層帯(M7.5程度) | 2~3% |
| ■中央構造線断層帯
(紀淡海峡・M7.5程度) | 0.005~1% |
| ■生駒断層帯(M7.0~7.5程度) | ほぼ0%~0.2% |
| ■有馬-高槻断層帯(M7.5程度(±0.5)) | ほぼ0%~0.04% |



各市町の総合防災マップ

風水害編

水害・土砂災害ハザードマップ

尾崎・新町・鳥取・下出・黒田・石田・
鳥取中・光陽台・舞・鳥取三井



- 凡 例**
- 指定避難所 または指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 福祉避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 府の防災関連施設
 - 市の防災関連施設
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署・消防団分団
 - 応急仮設住宅建設予定地
 - あんしん給水栓
 - 災害用伝呼ヘリポート
 - 防災行政無線(スピーカー)
 - 避難色灯
 - 地域緊急交通路
 - 広域緊急交通路

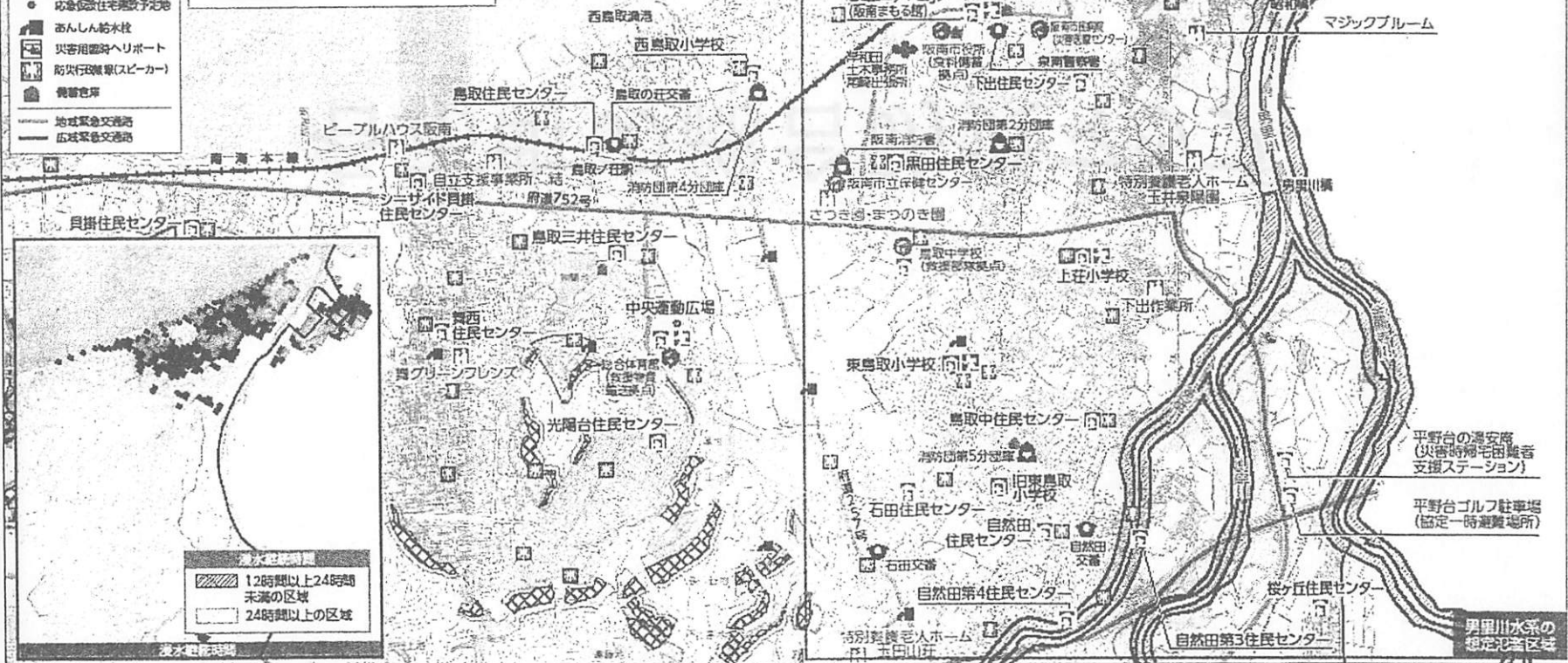
本マップに示す浸水想定区域図は、想定最大規模の降雨に伴う洪水により、浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。雨の降り方によっては本マップに示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

水系	男性川水系
想定降雨	995mm/24時間
出典	大阪府河川土木事務所(男性川水系洪水浸水想定区域図)(令和2年10月)
尾崎三井地区の過去の最大降雨(参考)	281.5mm/24時間(平成27年10月22日)

浸水深

2層の軒下まで浸かる浸水	3.0m~
1層の軒上まで浸かる浸水	5.0m未満
大人の腰まで浸かる浸水	0.5m~
大人の膝まで浸かる浸水	3.0m未満
0.5m未満	0.5m未満

〰〰〰〰 家屋倒壊等氾濫想定区域



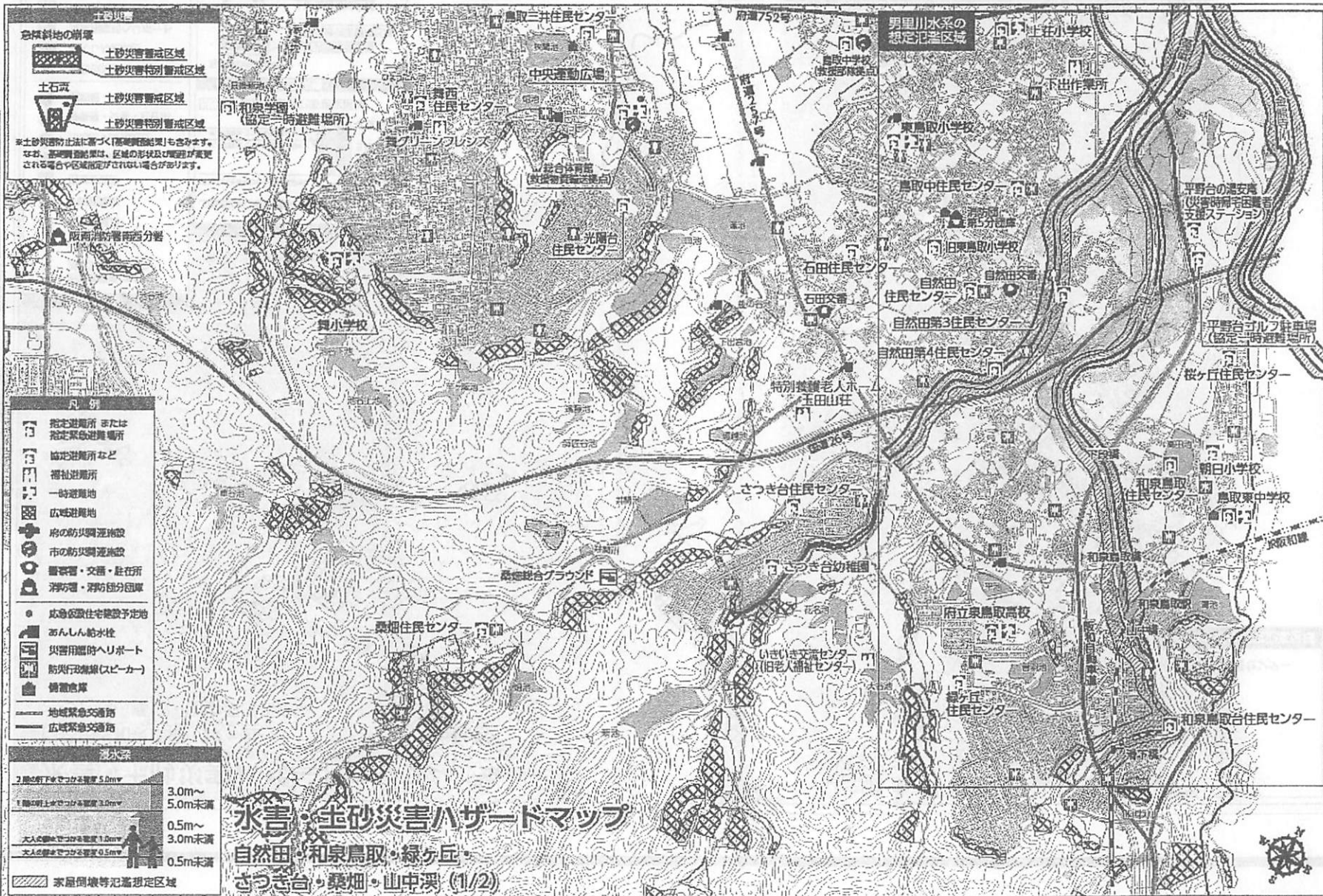
共通編

水害・土砂災害

地震災害

〇〇〇からの案内

風水害編



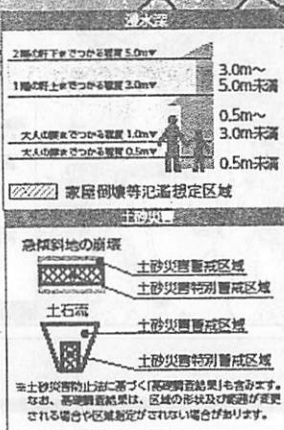
測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JHs 800
In the case of storm and flood damage | 14

風水害編

水害・土砂災害ハザードマップ

自然田・和泉鳥取・緑ヶ丘・
なつき台・桑畑・山中溪 (2/2)

- 指定避難所または指定緊急避難場所
- 指定避難所など
- 福祉避難所
- 一時避難地
- 広域避難地
- 府の防災拠点施設
- 市の防災拠点施設
- 警察署・交番・駐在所
- 消防署・消防団分団庫
- 応急仮設住宅建設予定地
- あんしん給水栓
- 災害用臨時ヘリポート
- 防災行政無線 (スピーカー)
- 備蓄倉庫
- 地域緊急交通路
- 広域緊急交通路



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)月 3JHe 800
in the case of storm and flood damage | 16

共通情報

洪水・土砂災害

防災関係機関

国土地理院

共通情報

洪水・土砂災害

防災関係機関

国土地理院

風水害編

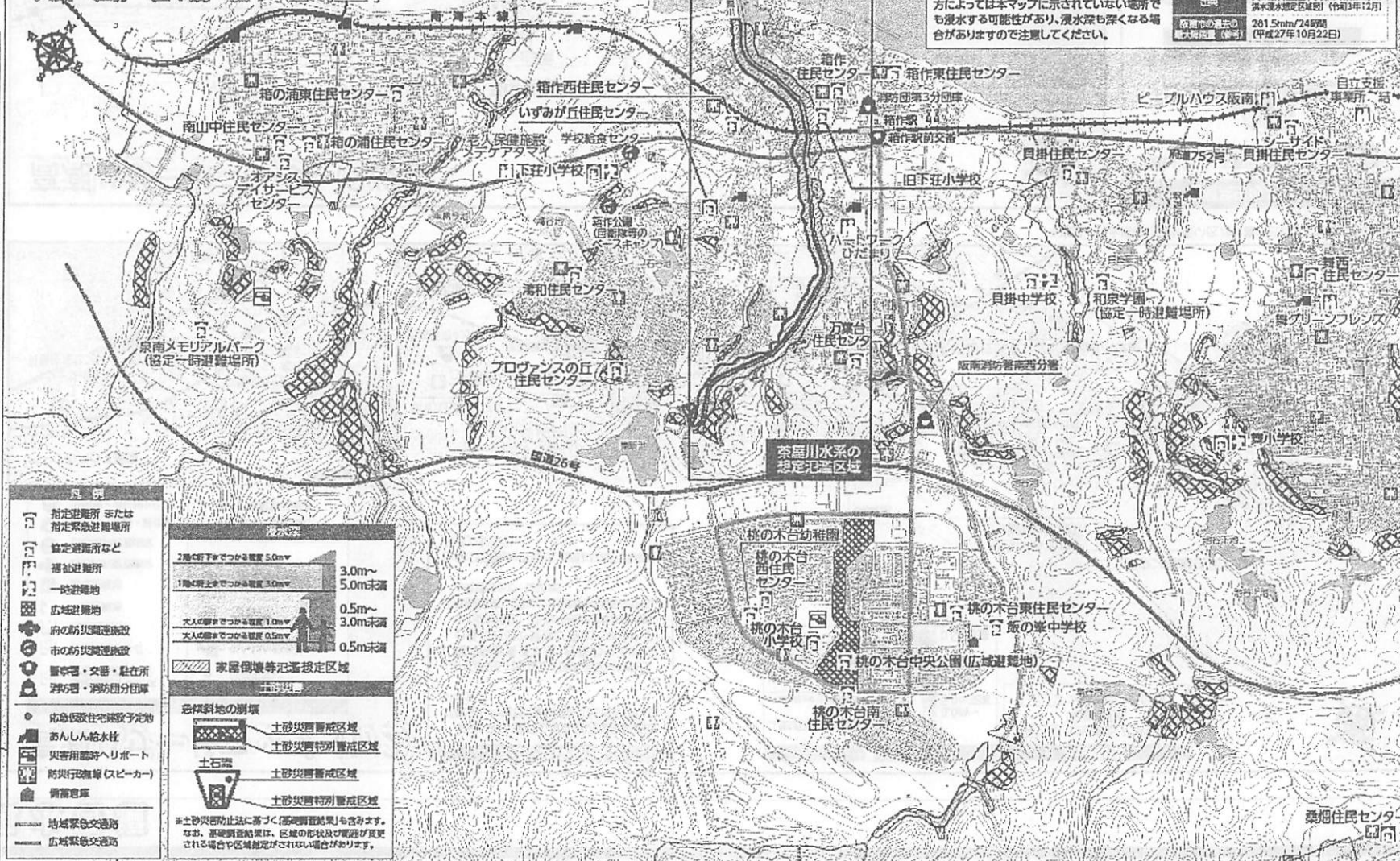
水害・土砂災害ハザードマップ

貝掛・箱作・箱の浦・桃の木台・南山中

本マップに示す浸水想定区域図は、想定最大降雨量に伴う洪水により、浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。雨の降り方によっては本マップに示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

シミュレーション条件など

水系	茶屋川水系
想定降雨	1150.0mm/24時間
出典	大規模河川国土水害対策「茶屋川水系洪水浸水想定区域図」(令和3年12月)
降雨開始時刻	2015年/24時間(平成27年10月22日)



高潮ハザードマップ (1/2)

- 凡例**
- 指定避難所 または 指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 福祉避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 府の防災関連施設
 - 市の防災関連施設
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署・消防団分団
 - 応急仮設住宅 建設予定地
 - おんしん給水栓
 - 災害用臨時ヘリポート
 - 防災行政無線(スピーカー)
 - 備蓄倉庫
 - 地域緊急交通路
 - 広域緊急交通路

シミュレーション条件など

本マップは、想定し得る最大規模の高潮が発生した場合の高潮想定区域を示しています。

○中心気圧：910hPa(神戸台風を想定)
 ○最大旋回風速半径(台風の中心から台風の周辺で風速が最大となる地点までの距離)：25km(伊勢湾台風を想定)
 ○移動速度：23km/h(伊勢湾台風を想定、台風経路上で一定速度)

出典：「高潮浸水想定区域図」大阪府港湾局(令和2年8月)

浸水深

2階と軒下までの高さ 5.0m	3.0m～ 5.0m未満
1階と軒上までの高さ 3.0m	0.5m～ 3.0m未満
大人の腰までの高さ 1.0m	0.5m未満
大人の膝までの高さ 0.5m	

浸水継続時間

12時間以上24時間未満の区域
24時間以上の区域



※高潮の浸水継続時間が長い区域は重ね合わせて表示しています。

高潮ハザードマップ (2/2)



高潮発生メカニズム

●吸い上げ 大気圧の低下に伴い、海面が吸い上げられるように上昇する現象



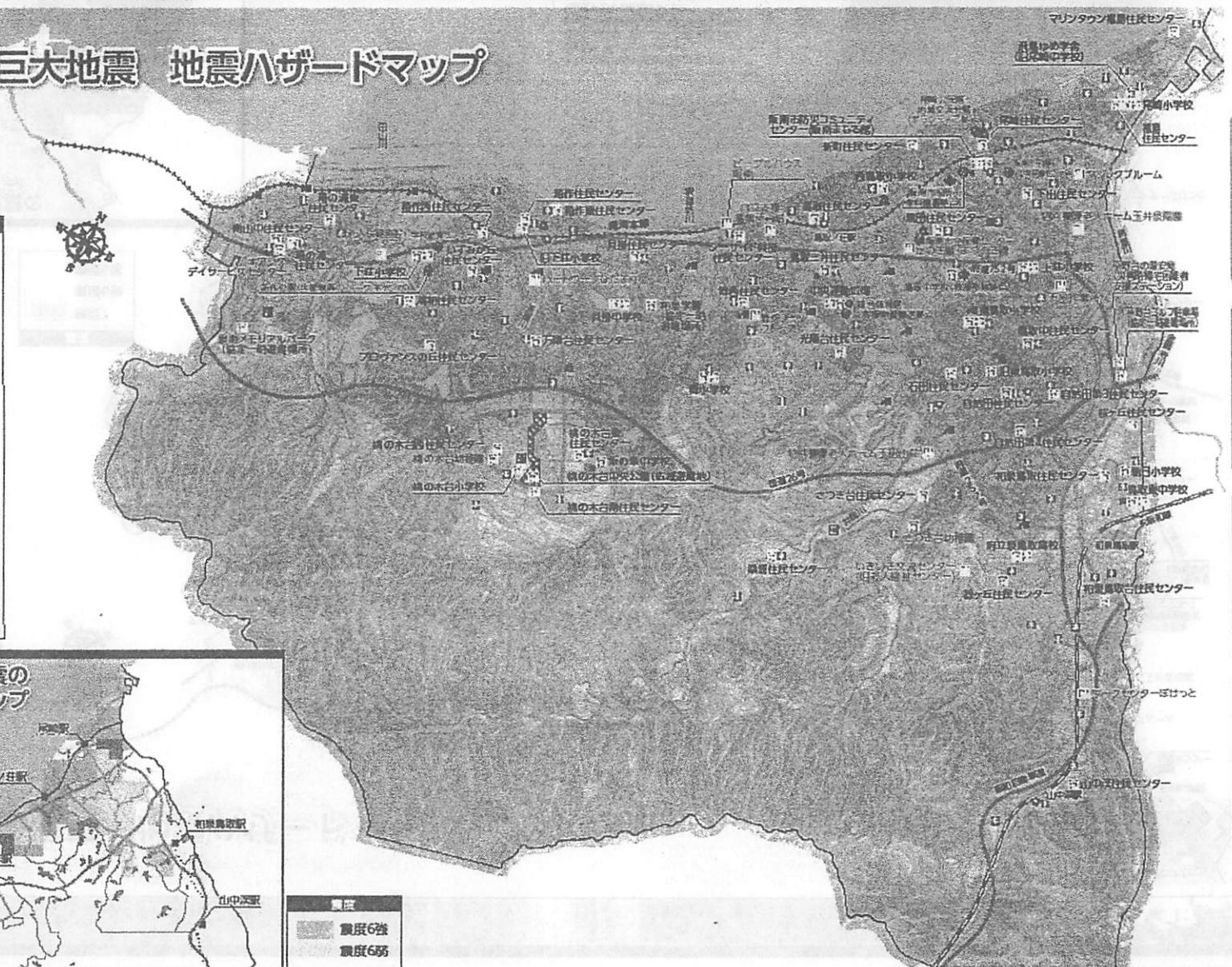
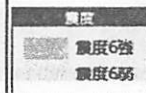
●吹き寄せ 湾口から湾奥に向けて強風が吹き続けることにより、湾の奥に海水が押し寄せられて海面が上昇する現象



測量法に基づく国土院院承認(使用)R3JHs 800

南海トラフ巨大地震 地震ハザードマップ

- 凡例
- 指定避難所または指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 指定避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 市の防災拠点施設
 - 市の防災拠点施設
 - 警察署・交番・駐在所
 - 消防署・消防団分団
 - 応急仮設住宅建設予定地
 - あんしん給水栓
 - 災害用臨時ヘリポート
 - 防災行政無線(スピーカー)
 - 備蓄倉庫
 - 地域緊急交通路
 - 広域緊急交通路



調査法に基づく国土院発表図(使用)R 3JHs 800
In the case of seismic disaster | 28

中央構造線断層帯 地震ハザードマップ

- 凡 例**
- 指定避難所または指定緊急避難場所
 - 指定避難所など
 - 指定避難所
 - 一時避難地
 - 広域避難地
 - 市の防災関連施設
 - 消防署・交通・柱石所
 - 消防署・消防団分団
 - 防災関係住宅建設予定地
 - あんしん水栓
 - 災害用伝言ダイヤル(119)
 - 防災行政無線(24時間)
 - 避難倉庫
 - 地域緊急交通路
 - 広域緊急交通路

震 害

- 震度7
- 震度6強
- 震度6弱

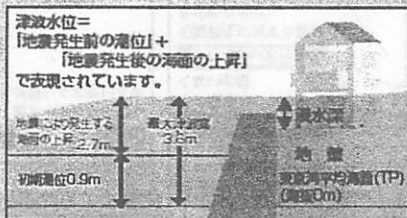


中央構造線断層帯で地震が発生した場合、最大震度7に達する可能性があります。このマップは、中央構造線断層帯沿いの地域で、最大震度7に達する可能性のある地域を示しています。この地域では、建物や道路などの被害が予想されます。また、この地域では、土壌の液状化が発生する可能性があります。このマップは、中央構造線断層帯沿いの地域で、最大震度7に達する可能性のある地域を示しています。この地域では、建物や道路などの被害が予想されます。また、この地域では、土壌の液状化が発生する可能性があります。

地震災害編

南海トラフ巨大地震 津波ハザードマップ (1/2)

津波は、地震発生から70分程度で阪南市に襲来することが予想されています！ ※70分はあくまで目安の時間なので、できる限り早めの避難を！



尾崎港における最大津波高は、
TP (東京湾平均海面) +3.6m
※沖合から30m地点



シミュレーション条件など

- 想定地震：南海トラフ巨大地震
- 想定地震の規模：マグニチュード9.1
- 初期満位：期望平均満潮位
- 堤防の効果：堤防などの施設については、地震の揺れによる
沈下量を考慮しています。

※南緯平均気温とは、南（6月）および北（12月）の日から5日以内に現れる各月の最高気温の平均値です。

南海トラフ巨大地震 津波ハザードマップ (2/2)



津波は、大きなエネルギーをもっているため、海水深が浅くても、水に巻き込まれる可能性があります。

特に大きく長い揺れを感じたら、南耳本線より山側を目指して、津波が襲来する前に避難を行いましょう。

測定法に基づく国土院院長承認(使用)R 3JH₈ 800

災害から大切な命を守るためのポイント

体系的に情報を収集する

避難をするためには、気象などの情報を収集することが必須です。テレビやラジオ、インターネットなどから積極的に情報を収集し、自分がとるべき行動を判断しましょう。

浸水や土砂災害が発生する前に行動する

浸水が始まってからの屋外への避難は大変危険です。避難中に災害が発生して被害にあってしまうケースもあります。行動が遅れたら無理に屋外へ避難することはやめて、自宅2階など身近な高い場所へ避難しましょう。

避難したけど災害が発生しなかったらラッキーと思う

早めに避難して、浸水も土砂災害も発生しなかったとき、損をした気持ちになるかもしれません。しかし、ものは考えようです。実践的な避難訓練ができてラッキーだったというような発想も大切です。

一番逃げたいのは、前回避難して何も起きなかったから、今回もきっと何も起きないと考え、避難せずに被害にあってしまうことです。

避難に役立つ情報を知っておこう

「おれは、おれでいい」

風水害時に発表される情報の種類と意味を知っておきましょう。

【獨家報導】

特別警報

さらに重大な災害が起こる
おそれが著しく大きいとき
の情報

Figure 1

重大な災害が起こるおそれ
があるときの情報

注 意 報

大雨や強風などによって災害が起こるおそれがあると
きの情報

川 河川水位情報

汎濫危険水位

いつ氾濫してもおかし

避難判断水位

氾濫発生に対する警戒 を求める水位

氾濫注意水位

氾濫発生に対する注意
を求める水位

土砂災害情報

十秒災害警戒情報

土砂災害の危険性が高まっているときの情報

高潮情報

高潮犯濫發生慘報

高潮による氾濫発生または、特に警戒すべき水位に達したときの情報

高潮特別賞

数十年に一度の強度の台風
などにより高潮になると予
想されるときの情報

富強雜誌

台風や低気圧などによる異常な潮位上昇により、重大な災害が発生すると予想されるときは、

高潮注意

台風や低気圧などによる異常な潮位上昇により災害が発生すると予想されるときは、

新しい禁煙剤について



災害情報

警戒レベル

新たな避難情報など

5	緊急安全確保※1
警戒レベル4までに必ず避難！	
4	避難指示※2
3	高齢者等避難※3
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	早期注意情報 (気象庁)

重症レベル6は、すでに安全な退院ができず命が危険な状況です。

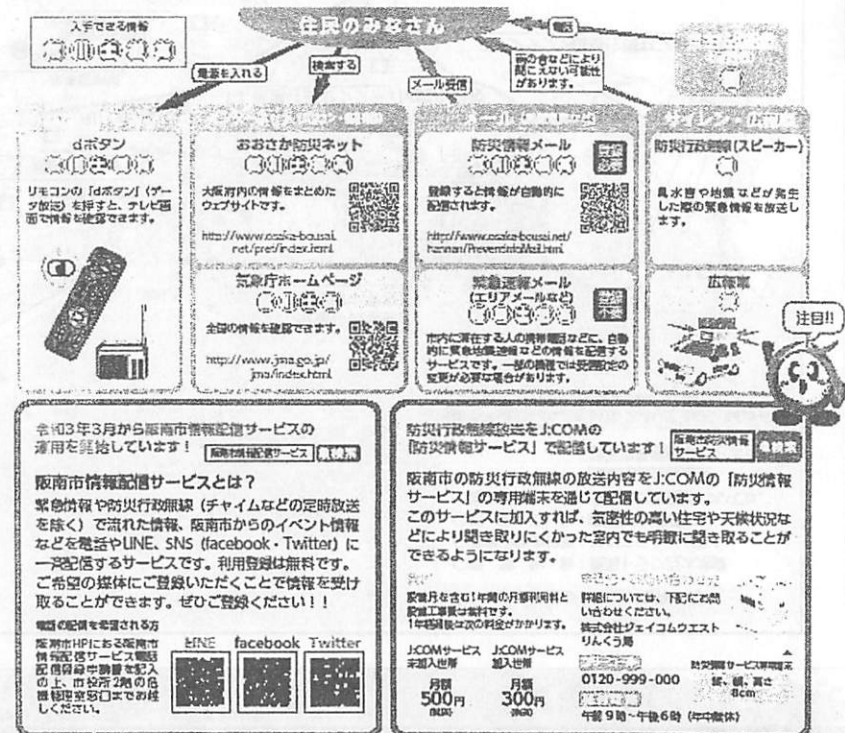
重症レベル5も安全退院の発令を待つてはいけません！

4 送還勧告は令和3年度に廃止されました。
これからは、**無罪不処分指示**で送還な場所から全
員送還しましょう。

避難に時間のかかる高齢者や障がい者は、**照りペル3**
目玉まわりで危険な場所から避難ししょう。

- ※1 犯罪行為の状況は簡単に把握できるものではないなどの理由から、警視庁レベルでは必ず発生される被害ではあり得ます。
- ※2 被害者は、これら全ての活動範囲のタイムズで発生することに なります。
- ※3 警視庁レベルでは、犯罪発生以外の人も必要に応じて被害者の行動を見守り始めたり、被害の事後を支援したり、危険を感じたときに自らに被害するタイムズです。
- ※4 被害者と警視庁レベルの両方では必ずしも時間的に一致するとは限りません。

どうやって書籍を手に入れるの？



日ごろからの備え

マイ・タイムラインを作しましょう

災害時に取る行動を家族と話し合っておきましょう。

あなたの住んでいる場所は…

- ☐ 洪水浸水想定区域 ☐ 高潮浸水想定区域
☐ 土砂災害警戒区域 ☐ 災害の予想がない区域 ※1

※1 災害の予想がない区域においても、降雨の状況によっては災害が起こる可能性があります。情報収集に努め、自らの判断で避難しましょう。

危険度	低		高	
警戒レベル	レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
避難情報等	早期注意情報 気象庁が発表	大雨・洪水・高潮注意報 など 気象庁が発表	高齢者等避難 ※2 阪南市が発令	避難指示 阪南市が発令
防災気象情報			氾濫警戒情報、洪水警報 など	氾濫危険情報、土砂災害警戒情報 など
住民の皆さんが取るべき行動	災害への心構えを高めましょう。		直ちに安全を確保しましょう。命の危険がある状況です。	
①必要な行動にチェックをつけましょう。	☐ 天気予報を確認する () ☐ 家を点検する () ☐ 外にある植木鉢などを家の中へしまう () ☐ 非常持出品や家庭内備蓄品を確認する ()		☐ テレビやラジオをつけた状態にする () ☐ 家族と連絡を取り合う () ☐ 避難所の開設状況を確認する () ☐ 非常持出品を準備する ()	
②その行動を取る人をカッコの中に書き込みましょう。	☐ 常備薬を確認する () ☐ 避難手段を確認する () ☐ 携帯電話を充電する ()		☐ 動きやすい服装に着替える () ☐ 戸締りをする () ☐ ガスの元栓を閉める ()	
③その他に必要な行動があれば、空欄に書き足してください。	☐ 家族の行動を確認する () ☐ 親戚や近所の人に連絡する ()		☐ プレーカーを落とす () ☐ 隣近所に声を掛け合う () ☐ レベル3で避難する () ☐ レベル4で避難する ()	
例:	☒ 天気予報を確認する(父) ☒ 家を点検する(母)		☐ 家の上階階へ移動する () ☐ 近くの高い建物へ移動する () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ ()	

※2 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

家族で避難場所を決めましょう

- ☐ 阪南市の指定避難所 () ☐ 自宅の上階 ()
☐ 親戚・知人宅 () ☐ 頑丈な建物 ()

避難のタイミングを決めましょう

警戒レベル4までに必ず避難しましょう

家族や近所で避難に時間がかかる人(高齢者・障がい者・乳幼児など)が

- ☐ いる ▶ レベル3で避難 ☐ いない ▶ レベル4で避難

レベル 3	レベル 4	レベル 5
高齢者等避難 ※2 阪南市が発令	避難指示 阪南市が発令	緊急安全確保 ※3 阪南市が発令
氾濫警戒情報、洪水警報 など	氾濫危険情報、土砂災害警戒情報 など	氾濫発生情報、大雨特別警報 など
危険な場所から高齢者等は避難しましょう。	危険な場所から全員避難しましょう。	直ちに安全を確保しましょう。命の危険がある状況です。
☐ テレビやラジオをつけた状態にする () ☐ 家族と連絡を取り合う () ☐ 避難所の開設状況を確認する () ☐ 非常持出品を準備する () ☐ 動きやすい服装に着替える () ☐ 戸締りをする () ☐ ガスの元栓を閉める () ☐ プレーカーを落とす () ☐ 隣近所に声を掛け合う () ☐ レベル3で避難する () ☐ レベル4で避難する () ☐ ()	☐ 家の上階階へ移動する () ☐ 近くの高い建物へ移動する () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ ()	☐ 家の上階階へ移動する () ☐ 近くの高い建物へ移動する () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ () ☐ ()

※3 阪南市が災害のすべての状況を把握できない場合もあることから、必ず発令されるものではありません。

〇〇地区コミュニティタイムライン

いつ

何をきっかけに

誰が

何をするか

〇〇地区コミュニティタイムライン

時間経過	気象情報・河川の水位情報等(注1)	市町村の避難情報 警戒レベル	地域住民		地域の動き			
			避難できる人	避難支援が必要な人	情報伝達	安否確認	避難誘導	その他
↑	台風進路情報 早期注意情報(警報発の可能性等の情報) 台風に近づく情報(臨時)							
	大雨注意報、洪水注意報、強風注意報、高潮注意報 大雨注意報、洪水注意報、強風注意報を警報に引き上げる可能性について	警戒レベル2(注意) 自主避難所開設準備	・自宅台風対策実施 ・食料・ラジオ・ライト等点検	必要支援を要請	町会の班から、大雨・強風への注意を全住民に呼びかけ(TEL・巡回)	町会で、安否確認の準備として、要配慮者等の所在と連絡方法を確認	避難の準備のために、町内の危険箇所・浸水・冠水道路等の予想を立てて巡回点検	危険箇所等に表示やロープ張等を設置
	暴風警報 大雨警報、洪水警報	警戒レベル3(警戒) 避難所開設準備 高齢者等避難	自主避難開始	避難開始 家族や地域が避難した避難開始	町会の班から、配慮者に避難を呼びかけて、避難所を案内(TEL・訪問) 町会から、全住民に、避難の準備と非常金持ち出し品準備を呼びかけ役所に要配慮者の避難開始を報告	要配慮者(高齢者・障がい者・乳幼児・妊婦等)の安否を確認(TEL・訪問) 要配慮者の避難支援を避難誘導班に要請 要配慮者で在宅避難者の名簿を	要配慮者の避難の介助 交通整理 車いす、取柄の準備等	避難所の開設支援 要配慮者避難の受け入れ 名簿作成
	土砂災害警戒情報 記録的短時間大雨情報 高潮警報、高潮特別警報	警戒レベル4(非常警戒) 避難指示	近所に声を掛けながら避難	避難完了	町会の班から、全住民に避難勧告発令を案内し、非常持ち出し品の確認を案内(TEL) 役所に避難状況を報告	避難所で避難者の名簿作成 食糧等、個人等の申出を受け付けて、救助が必要な場合は、役所に通報 在宅避難の住民を把握	避難路の安全確保 交通整理 避難者の介助	避難者の受け入れ支援 名簿作成 避難スペース設置 避難所運営班編成 備蓄品配布準備 帰宅困難者の受け入れ
	大雨特別警報 高潮危険発生情報	警戒レベル5(極めて危険) 緊急安全確保	逃げ遅れた人は、自宅内の被害の受けにくい場所へ避難し、安全確保する。		在宅住民に助かないよう案内(TEL) 在宅避難の住民を把握	孤立などで、救助を求める住民がある場合は、役所に通報		大雨の中で外出する住民に注意呼びかけ 商店等一時避難者の受け入れ

(注1) 気象情報、河川の水位情報等は、地域の事情によってタイミングが異なります



市町村	06-〇〇xx-xx▲▲
消防	06-〇〇xx-xx▲▲
病院	06-〇〇xx-xx▲▲

避難に関する参考情報

河川カメラ
<http://www.osaka-pref-thr.com/info/>

河川防災情報
<http://www.osaka-kasenportal.net/subou/index.html>

洪水リスク表示図
<http://www.river.pref.osaka.jp/>

土砂災害危険度情報
<http://218.251.72.164/WebSite/>

がけ崩れ・土石流・地すべり

令和2年 7月豪雨による土砂災害発生状況 (9月30日_18:00時点)

国土交通省

※これは速報であり、今後数値等が変わる可能性があります。

土砂災害発生件数
954件

土石流等 : 164件
地すべり : 80件
がけ崩れ : 710件

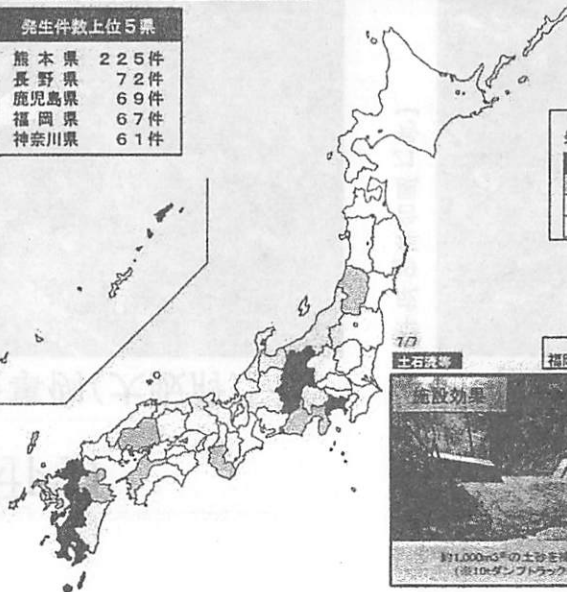
【被害状況】

人的被害 : 死者 17名
家屋被害 : 全壊 31戸
半壊 16戸
一部損壊 132戸



発生件数上位5県

熊本県	225件
長野県	72件
鹿児島県	69件
福岡県	67件
神奈川県	61件



災害の事例（大阪府内）

■近年の主な被災事例（大阪府）

平成
29
年
台
風
21
号



府内最大総雨量340㎜

平成
29
年
台
風
21
号



(参考)大阪の平均年間降水量 約1,300㎜

平成
30
年
7
月
梅
雨
前
線
豪
雨



府内最大総雨量498.5㎜

平成
30
年
台
風
21
号



府内最大瞬間風速58.1m/s

終わりに

皆さんの取り組みが実を結び
災害に見舞われる方が減少する
ことを祈念して、本説明を終了します。

ご清聴ありがとうございました。

自主防災組織の活動 ～避難所運営のポイント・組織の活性化～

大阪府危機管理室災害対策課
防災企画課

PART I

新型コロナウイルス感染症まん延下 における避難所運営について

大阪府危機管理室災害対策課

新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

避難所運営マニュアル作成指針(新型コロナウイルス感染症対応編)

避難所における感染症対策として、新型コロナウイルス感染症まん延下において大規模な災害が起こった場合には、自宅療養者や濃厚接触者の避難先確保、感染を恐れて避難所へ避難しない方への支援、避難所における3密対策や避難先で咳や発熱症状が出た場合の専用スペース確保など多岐にわたる課題が想定されます。

このため大阪府では、新型コロナウイルス感染症まん延時においても各市町村が感染防止対策の徹底を図り、適切な避難所運営が行えるよう、従前より整備してきた『避難所運営マニュアル作成指針(平成29年3月に改訂)』に加えて、「**新型コロナウイルス感染症対応編**」を新たに作成しました。<http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/hinanzyo-shishin/index.html>

「新型コロナウイルス感染症対応編」(目次)

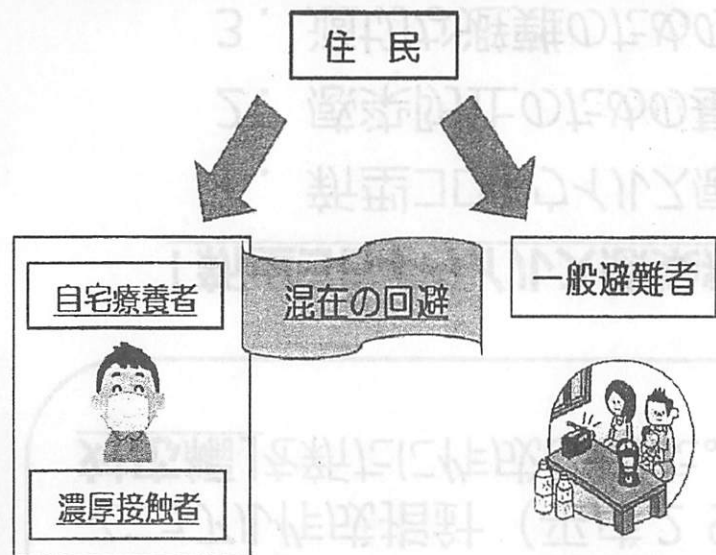
1. 新型コロナウイルス感染症について
2. 感染防止のための基本的考え方
3. 適切な避難のための事前対策
4. 避難所開設・運営
5. 感染症対応のための避難所開設・運営訓練



新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

ポイント1. 混在回避

一般避難者と自宅療養者・濃厚接触者の混在回避のために



【行政】

・従来の避難所以外で自宅療養者や濃厚接触者の
専用避難所の確保（廃園になった保育園等）

【避難者】

・自宅での待機や親戚・友人の家等への避難の検討

【避難所】

・ゾーニングの実施

ポイント2. 必要な物資

非常時持出品に下記のアイテムを追加しておきましょう！

新型コロナウイルス対応の持出品リスト

衛生用品

☐ マスク

☐ アルコール消毒薬

☐ 体温計

☐ 台所用洗剤

☐ 手洗い洗剤

新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

ポイント3. 避難所の開設・運営

総合受付の設置

- ・一般避難者と自宅療養者・濃厚接触者などを振り分けるための**受付設置**
- ・受付待ちの避難者が身体的距離を確保できるように、**テープやカラーコーンで目印を設置**

衛生環境の確保

- ・避難所の出入口、トイレ周辺、調理場所、食事スペース等に**手指消毒液を設置**
- ・他人と**共用する物品や手が頻繁に触れる箇所**を工夫して**最小限にする**
- ・手指衛生、咳エチケット、3密回避等と呼びかける**ポスターの設置**
- ・トイレのふたを閉めて汚物を流すように掲示
- ・**十分な空間**（世帯間で1～2m、一人当たり4㎡程度）を確保



専用スペースの確保

- ・発熱等の症状が出ている人が行動する**ゾーン及び導線分け**を行い、他の避難者との接触を避ける
 - ※例えば、学校の場合、体育館に加え、使用していない空き教室等を含む学校全体のスペースの活用を検討する等、専用スペースの確保に努める
 - ※パーティションや間仕切り、簡易テント、段ボールベッド等の使用も留意

新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

ポイント3. 避難所の開設・運営

新型コロナウイルス感染症対応時の避難所レイアウト（例）〈避難受付時〉

R2. 5. 20
第1版

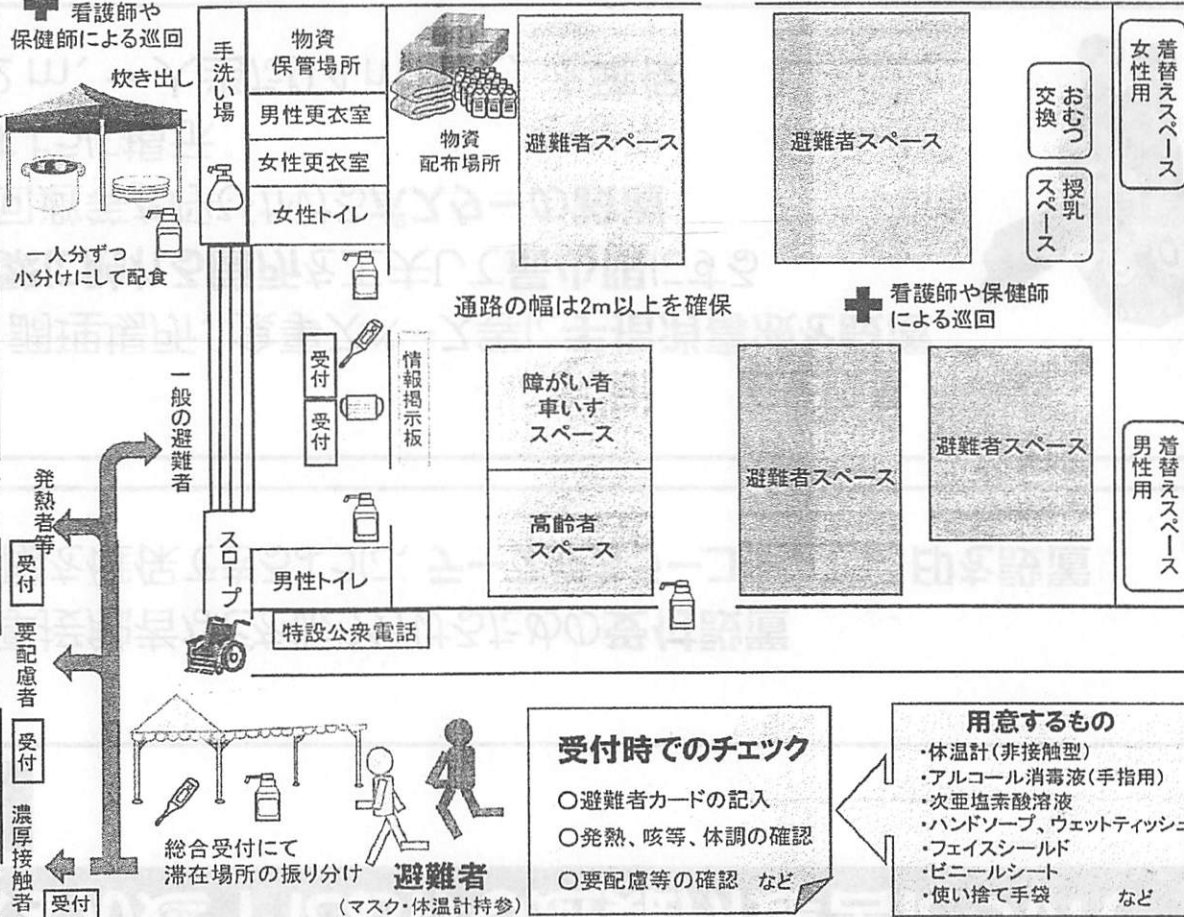
専用階段、専用トイレの確保をする。（専用階段について、確保が難しい場合は、時間的分離・消毒等の工夫をした上で兼用することもあり得る。健康な者との兼用は不可。）

専用スペースと専用トイレ、独立した動線を確保できない場合は、濃厚接触者専用避難所を別途開設することも考えられます。

＜専用スペース＞



＜集合スペース＞



※ 上記は全て実施することが望ましいが、災害時において、種々の制約が想定され、出来る範囲で最大限実施することが望まれる。

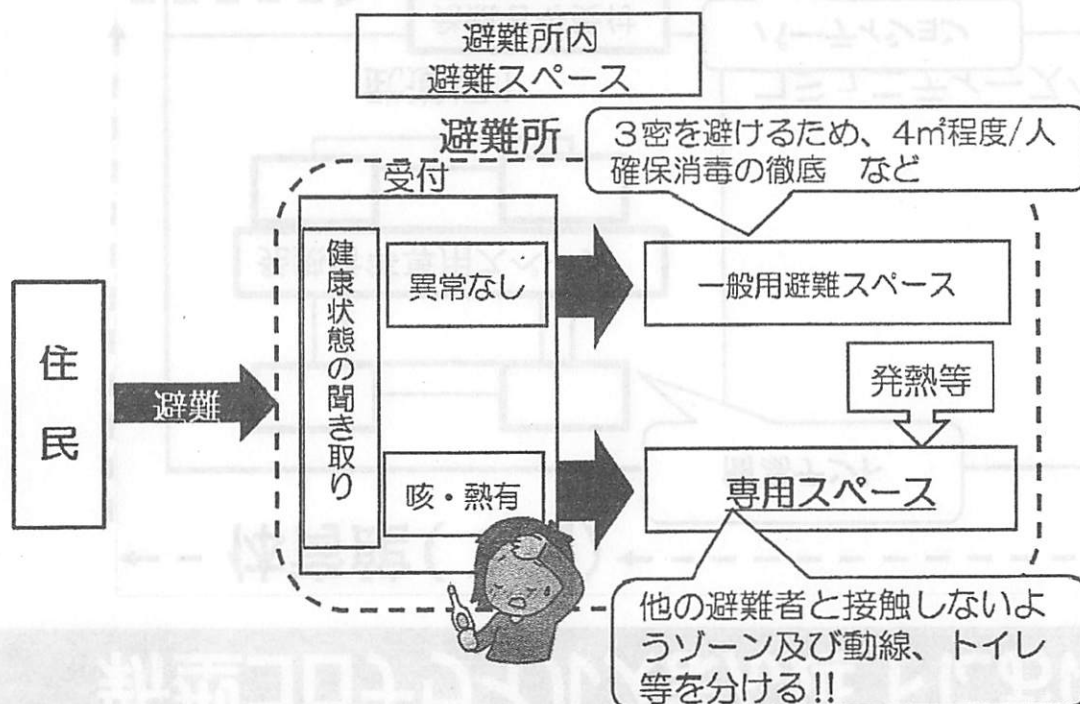
新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

ポイント3. 避難所の開設・運営

総合受付の設置

- ・一般避難者と自宅療養者・濃厚接触者などを振り分けるための総合受付設置
- ・受付待ちの避難者が身体的距離を確保できるように、テープやカラーコーンで目印を設置
- ・受付チェックシートを活用して発熱、咳、くしゃみ等の症状がないか聞き取り、検温も実施
- ・症状がなくても受付時からマスクの着用を呼びかける

避難所での振り分けイメージ

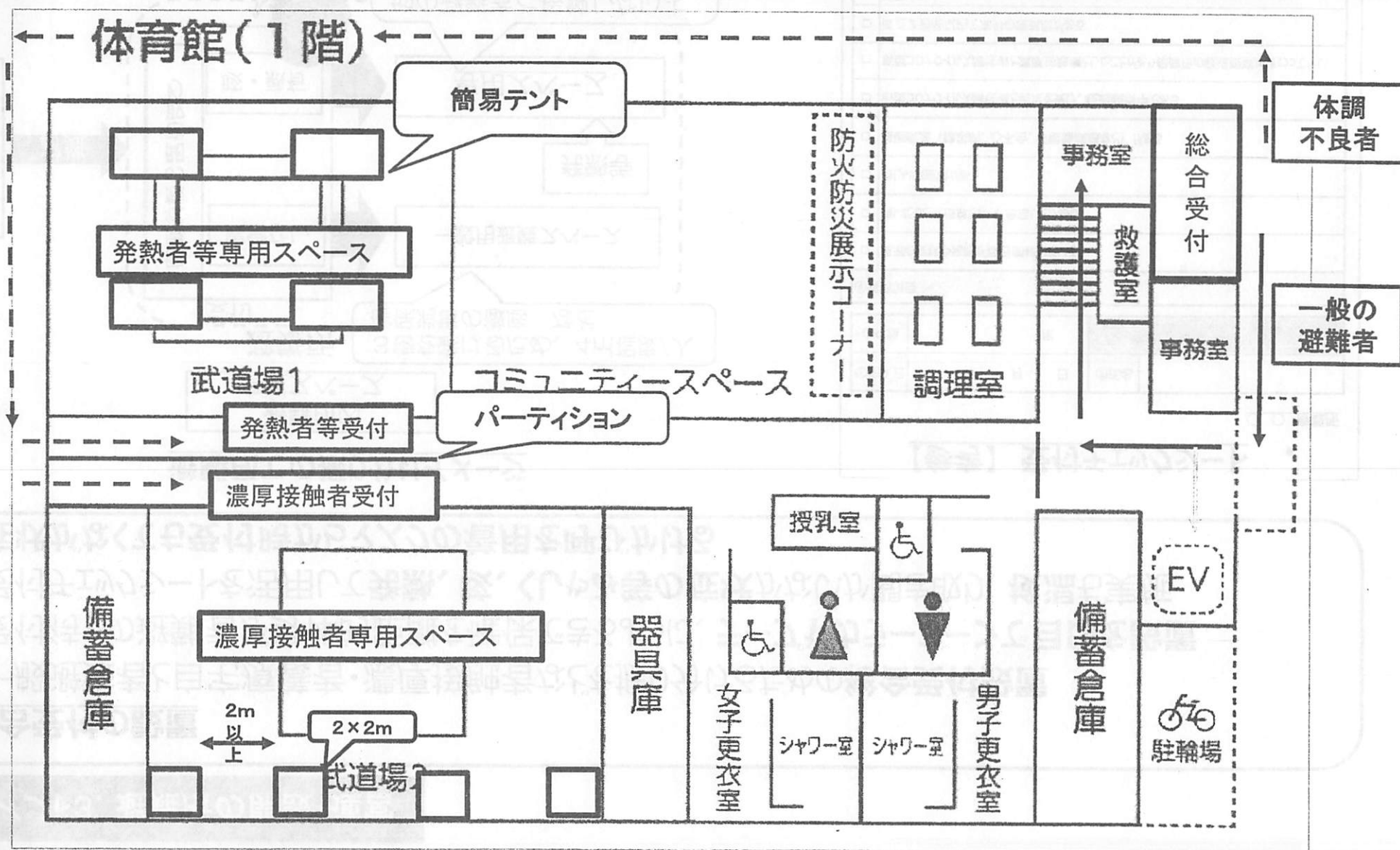


【参考】 受付チェックシート

〇〇 避難所

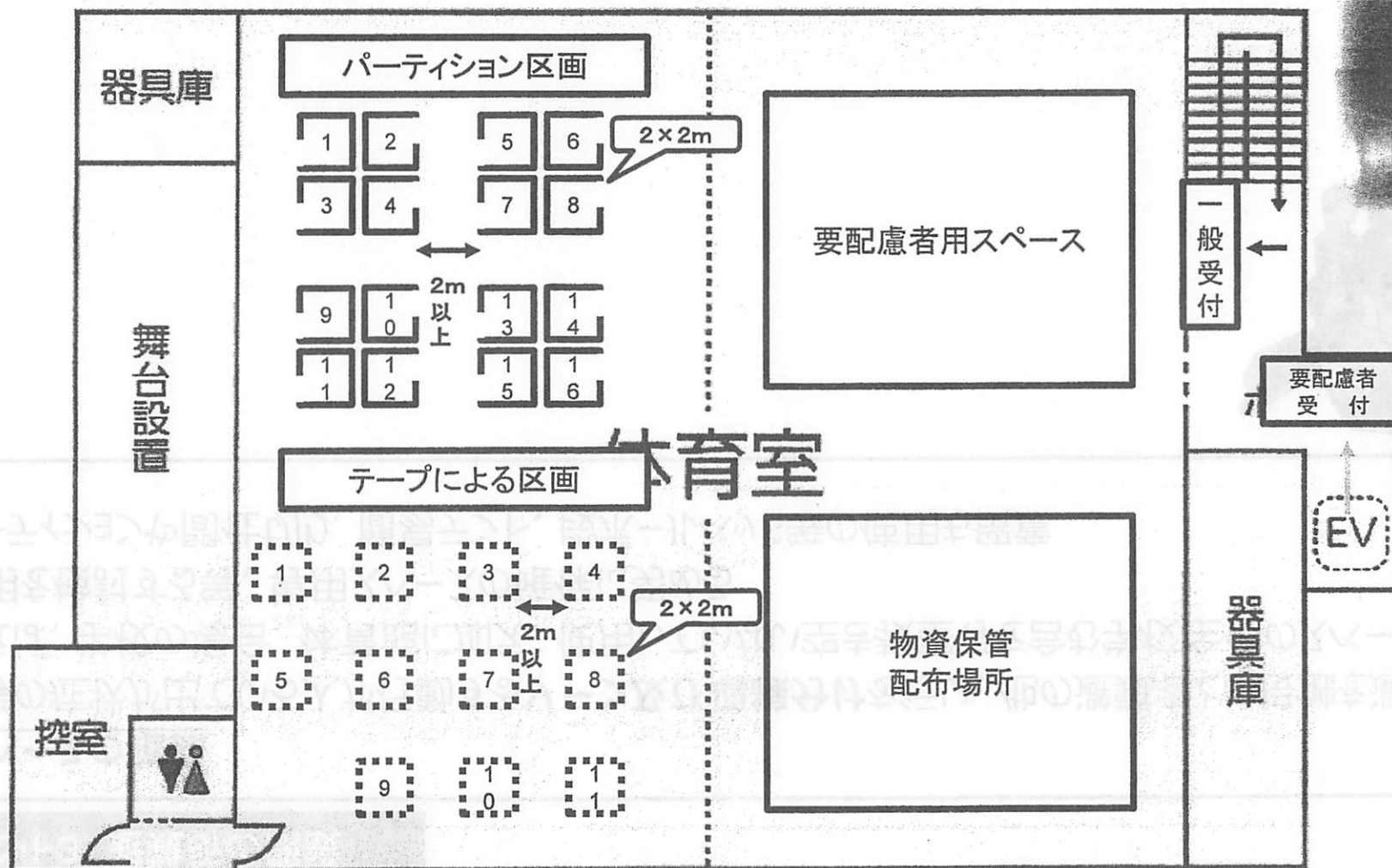
①記入日	年 月 日	②氏名	
③体温	度		
④質問項目			
☐	風邪の症状や発熱が数日間続いている		
☐	強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある		
☐	激しい咳症状がある		
☐	基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患など）がある		
☐	新型コロナウイルス陽性者と判定を受け、経過観察中である		
☐	新型コロナウイルス陽性者と濃厚接触者としてがあり保健所の経過観察が終わっていない		
☐	直近2週間以内で海外の渡航歴がある		
☐	その他、体調が優れない（味覚・嗅覚異常なども含む）		
⑤その他、備考			

新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について



新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

体育館(2階)



新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

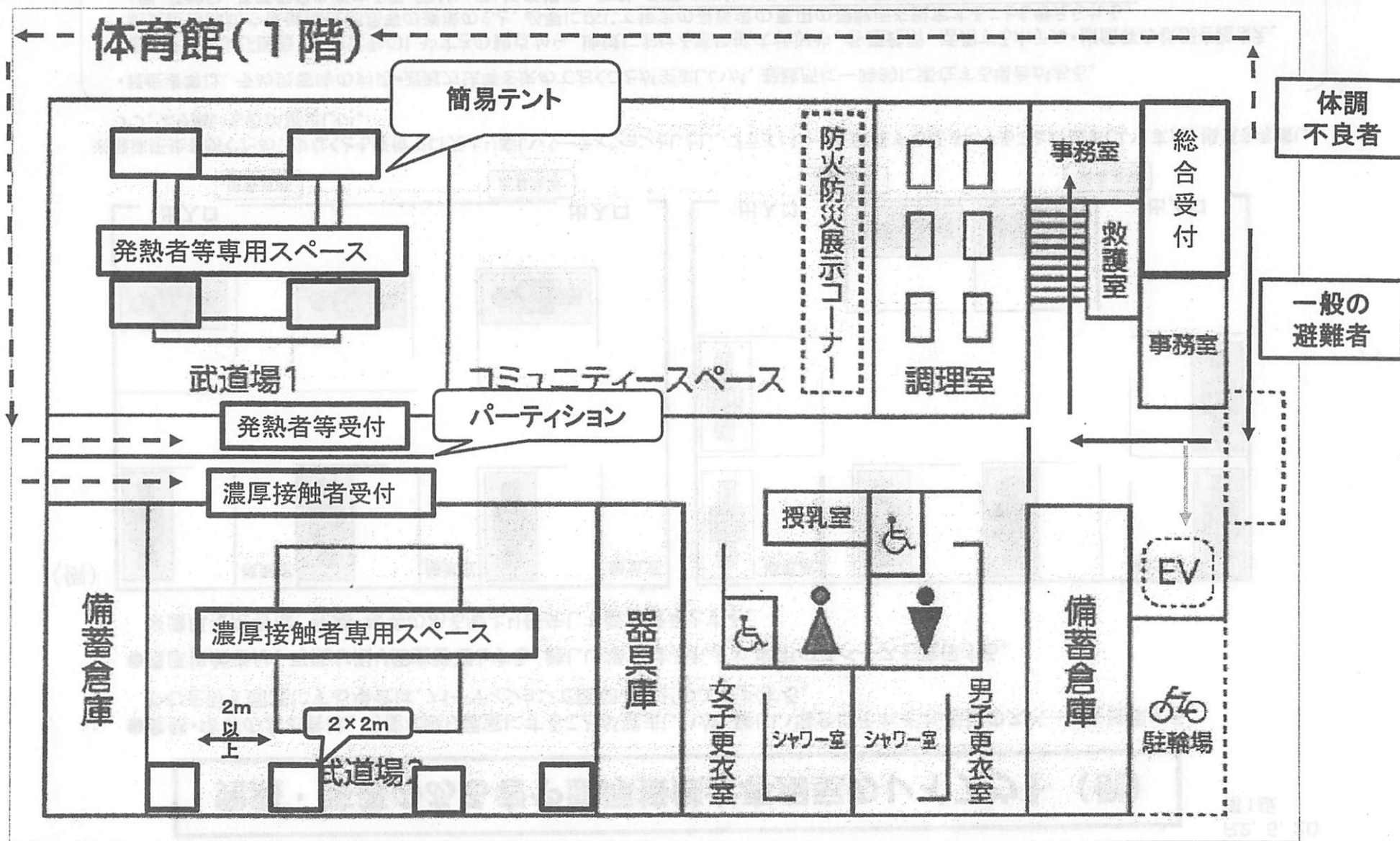
ポイント3. 避難所の開設

専用スペースの確保

- ・発熱等の症状が出ている人が行動するゾーン及び導線分けを行い、他の避難者との接触を避ける
※例えば、学校の場合、体育館に加え、使用していない空き教室等を含む学校全体のスペースの活用を検討する等、専用スペースの確保に努める
※パーティションや間仕切り、簡易テント、段ボールベッド等の使用も留意



新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

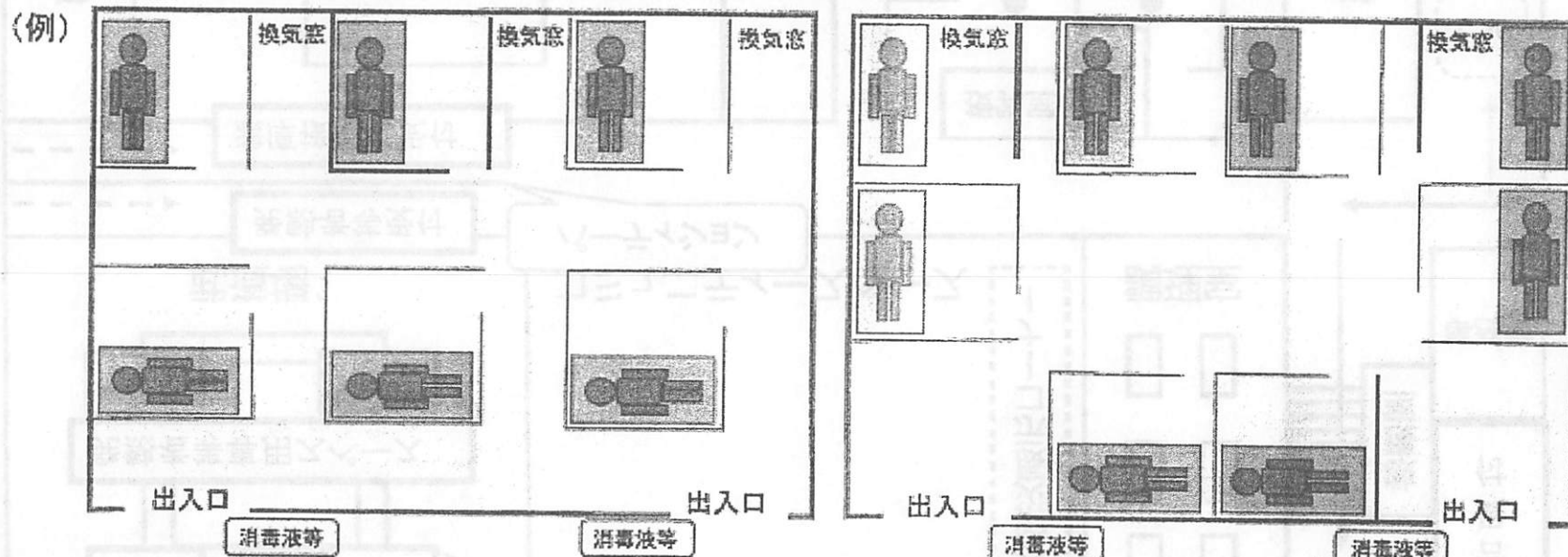


新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

R2. 5. 20
第1版

発熱・咳等のある者や濃厚接触者専用室のレイアウト（例）

- 発熱・咳等のある者は、可能な限り個室にすることが望ましいが、難しい場合はそれぞれ専用のスペースを確保する。やむを得ず同室にする場合は、パーティションで区切るなどの工夫をする。
- 濃厚接触者は、可能な限り個室管理とする。難しい場合はそれぞれ専用のスペースを確保する。
※濃厚接触者は、発熱・咳等のある者より優先して個室管理とする。



※飛沫感染を防ぐため、少なくとも座位で口元より高いパーティションとし、プライバシーを確保する高さにすることが望ましい。また、換気を考慮しつつ、より高いものが望ましい。

- ・軽症者等は、予め災害時の対応・避難方法等を決めておくことが望ましいが、避難所に一時的に滞在する場合がある。
- ・感染予防および医療・保健活動のしやすさの観点から、地域における感染拡大状況や、各避難所、活用するホテル・旅館等の状況を踏まえ、防災担当部局や保健福祉部局等の連携のもと、必要に応じて特定の避難者の専用の避難所を設定することも考えられる。
(例：高齢者・基礎疾患を有する者・障がい者・妊産婦用、発熱・咳等の症状のある者用、濃厚接触者用)

※上記は全て実施することが望ましいが、災害時において、種々の制約が想定され、出来る範囲で最大限実施することが望まれる。

新型コロナウイルスまん延下における避難所運営について

避難者への周知・徹底

- ・こまめな手洗い、消毒、咳エチケットの徹底、タオルの共用は避ける
- ・ゴミはビニール袋で密閉して処理するようにする
- ・食事時間をずらすことや対面での食事や会話を控えるなど、**食事時の3密対策**を実施する
- ・30分に1回以上の**十分な換気**(効率的に室内を換気するため、対角方向の窓の開放)
- ・避難所内は**土足厳禁**とし、脱いだ靴を持ち込む場合は用意しておいたビニール袋に個人別に靴を入れる。車いす等の車輪は適宜消毒する
- ・**発熱等の症状が出た場合は、専用スペースに誘導し、医療機関に速やかに相談する**
なお、医療機関へ引き継ぐときに健康状態を確実に伝達できるよう、予め避難者自身に経過観察記録をつけさせることが望ましい。

新型コロナウイルス感染者が発生している場合は、他地域からの広域応援が十分確保できないことが想定されます。住民による避難所の自主運営にご理解とご協力をお願い致します。

PART II

避難所運営におけるトイレ対策 について

避難所におけるトイレ対策について

令和4年4月に内閣府より以下のガイドラインの改定がありました。

- ・避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針
- ・避難所運営ガイドライン
- ・避難所におけるトイレの確保・運営ガイドライン

避難所におけるトイレ対策について

・避難所におけるトイレの確保・運営ガイドライン

(概略)

○災害時における避難所のトイレの確保・管理は
ライフライン（電気・ガス・水道・下水道等）と同様に重要

○災害時におけるトイレの「自助・共助」の取り組み推進を
意識するべき

○配慮すべき事項の検討

- ・ 安全性
- ・ 衛生
- ・ 社会的立場
- ・ トイレの必要数
- ・ その他

避難所におけるトイレ対策について

人口の約半分は女性であり、地域の防災活動に女性が積極的に参画し、女性の視点に立った災害対応を行うことは、地域の防災力向上につながります。

平時からの災害訓練においても、男女偏りなく参加をすることで、対応が必要なものがみえてくるかもしれません。

トイレ対策についても女性目線での対応は求められます。



<参考>

「女性が力を発揮するこれからの地域防災～ノウハウ・取組事例集～」

ダウンロード：<https://www.gender.go.jp/policy/saigai/knowhow/pdf/1.pdf>

避難所におけるトイレ対策について

ワーキングのテーマ

災害時において、避難所内のトイレの確保は必須ですが、トイレの設営・管理において、何を検討すべきでしょうか。メンバーで話しあって、5つの項目別に整理しましょう！

(条 件)

- ・ 安全性
- ・ 衛生
- ・ 社会的立場
- ・ トイレの必要数
- ・ その他

1. 避難所の避難者受入可能数:150名
(一部要支援者も含む)
(1人あたりの使用面積は2～4m²使用)
2. 避難所は1F建てとし、常設のトイレはあるが、災害時は使用できないものとする(避難所は浸水想定区域外で、ライフライン以外は損傷を受けていないものとする)
3. 避難所には仮設トイレが発災後速やかに確保でき、各種消毒液等がある

PART Ⅲ

自主防災組織の活動
～組織の活性化～について

大阪府危機管理室防災企画課

自主防災組織の活動～組織の活性化～研修の流れについて

- 1 自主防災組織の現状・課題確認
(組織の活性化、女性リーダーの必要性)
- 2 組織の活性化、女性リーダーの活動事例紹介
- 3 ワークショップ①
(組織の活性化、女性リーダーの活動)
- 4 発表・共有
- 5 ワークショップ②
(各自の自主防災組織の取組みについて紹介)
- 6 発表・共有
- 7 まとめ

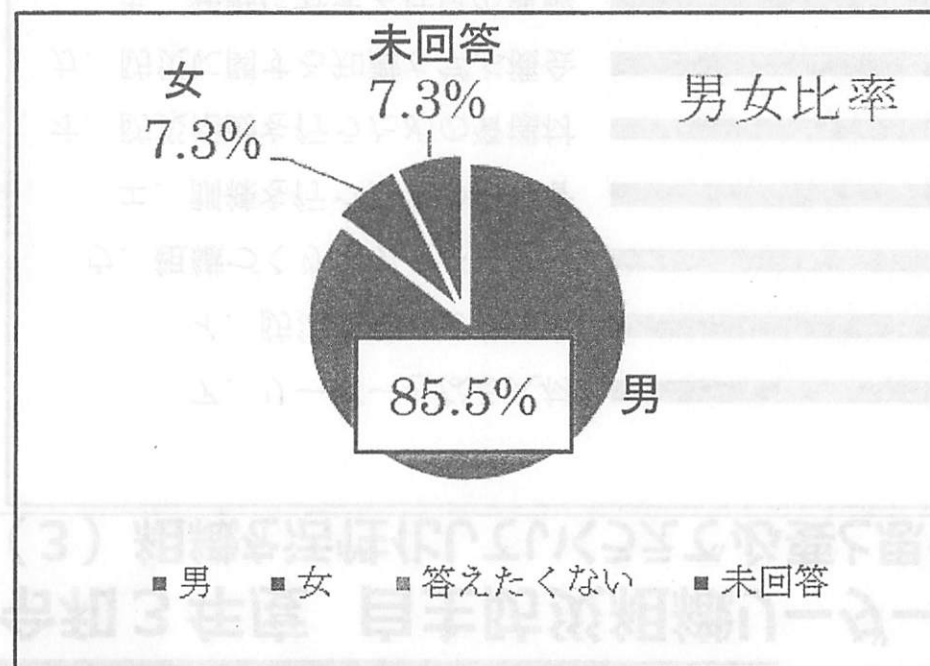


1 自主防災組織の現状・課題確認

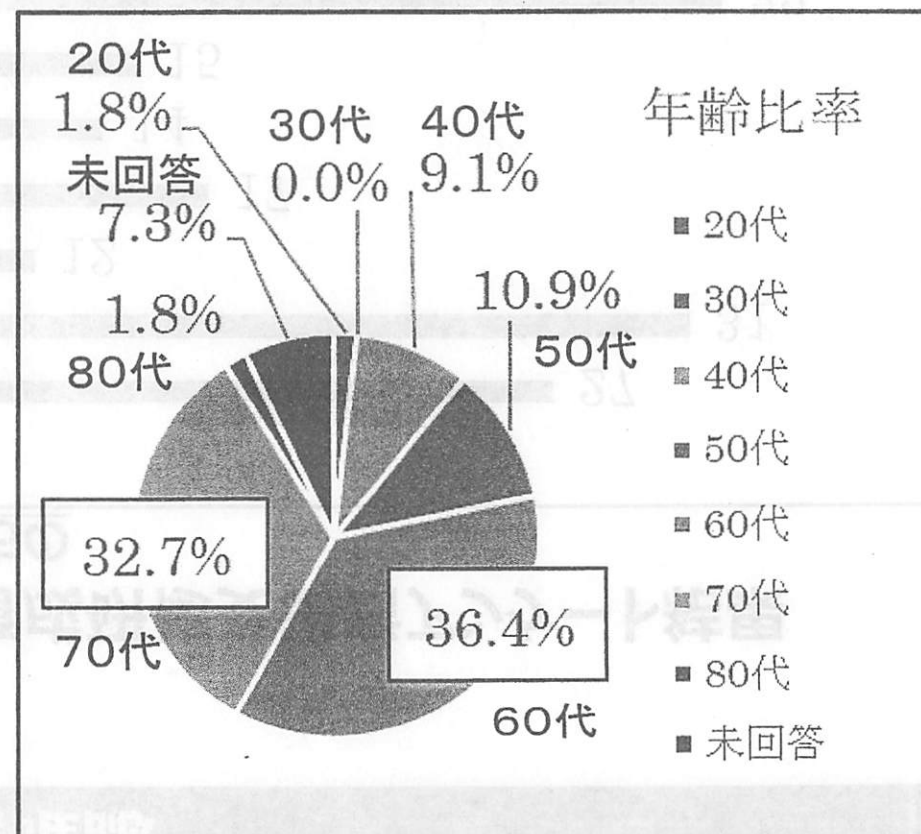
①自主防災組織の現状

令和3年度 自主防災組織リーダー育成研修受講者アンケート結果

(1) 性別



(2) 年齢

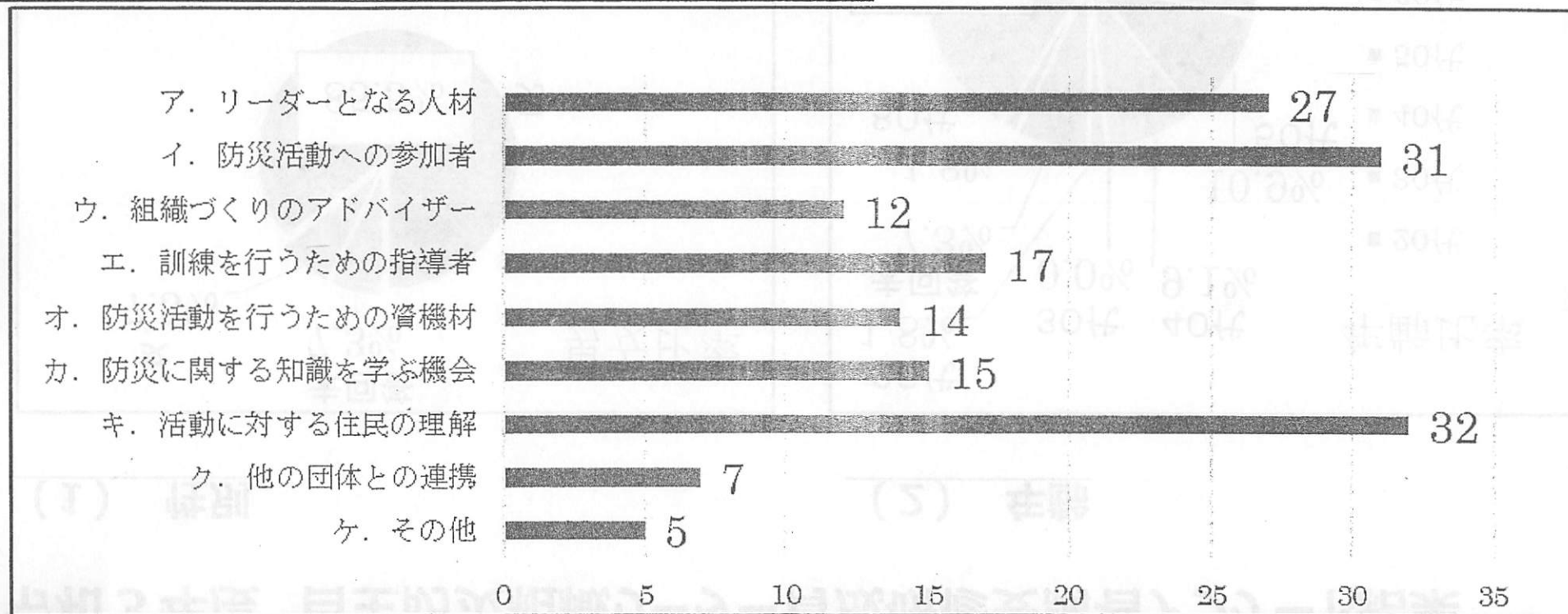


1 自主防災組織の現状・課題確認

②自主防災組織の課題

令和3年度 自主防災組織リーダー育成研修受講者アンケート結果

(3) 組織を活性化していくうえで必要と思うもの



【まとめ】 **女性や50代以下の世代の自主防災リーダーが少ない**

→自主防災組織の活動に対して、**理解を得ること、防災活動に参加していただくこと、そして、リーダーとなっ**ていただくことで、自主防災組織を**活性化**させることが重要

1 女性リーダーの必要性・自主防災組織の活性化の意義

女性リーダーの必要性

- ・意思決定の場に女性が参画し、防災対策に女性の視点が入ることで、**女性と男性の異なるニーズや課題が適格に把握される**
- ・**女性と男性で異なる被害の影響が軽減される**
要配慮者の支援が充実する
→それにより、**被害全体が縮小する**

出典：「「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム」（内閣府男女共同参画局）を加工して作成

自主防災組織の活性化の意義

- ・災害リスクの増大と少子高齢化の進展の中で、**自主防災組織がより強くなる**ことが求められています。
- ・**地域防災力の向上**に向けた住民の活動は、**様々なコミュニティ活動の核にもなる**べきものです。
- ・そして、防災をはじめとする地域の安心・安全な暮らしへの関心や意識が、日常生活の中で高まることによって、**自主防災活動が活性化**するとともに、希薄になりつつある地域社会での**連帯意識が醸成**されていくことも期待されます。

出典：「自主防災組織の手引ーコミュニティと安心・安全なまちづくりー」（消防庁）を加工して作成

2 事例紹介①トランプとカルタがひとつになった防災グッズの作成

ポイント1. 自然に楽しく記憶に残す

ポイント2. 地域で作成

トランプとカルタがひとつになった防災グッズ 「十三防災トるた」

「十三防災トるた」とは、災害に対する地域の安心・安全の意識向上を目的に「子ども達に自然に楽しく記憶に残してもらう」事をコンセプトに掲げた、トランプ&かるたが一体化したカードゲームです。

「十三防災トるた」は、十三小の子ども達が主体となり、地域やホームページで読み札を募集しました。

応募いただいた読み札は、どの作品も大変防災意識が高く、選定委員が決めるのが難しいくらいでした。

「防災トるた」を通じて、地域の皆さんが防災・防犯の意識向上が更に強くなればと思います。



十三地域活動協議会
(淀川区)

詳細は
こちら



【実施内容】

・「子どもたちに自然に楽しく記憶に残してもらう」事をコンセプトに掲げたトランプ&カルタが一体となったカードゲームの制作

・地域やホームページで読み札を募集

【活動の成果等】

・応募いただいた読み札は大変防災意識が高かった

・ゲームを通じて、防災・防犯の意識向上に期待

2 事例紹介 ②防災備蓄品展示会&青空マルシェ

ポイント1. 各種地域団体とコラボ

ポイント2. 備蓄品の確認⇒家庭での備え

防災備蓄品展示会&青空マルシェ

清水小学校に保管している備蓄品を地域住民のみなさんに確認していただくことで、災害時における各家庭での備えについて考えていただくきっかけとしていただくことを目的に展示会を開催。

校庭では青空マルシェ（野菜市）や各種地域団体による出店が行われました。

箱が破れている、包装のごく一部に不良品があるといった理由で箱ごと廃棄されてしまう、「もったいない」新鮮な野菜を中央卸売市場で仕入れて販売する「青空マルシェ」は、食品ロスを防ぐSDGsの取り組みでもあります。

清水小学校の児童が栽培したさつま芋を使用した焼き芋の販売も行われ、大盛況のイベントとなりました。



詳細は
こちら



旭区役所 市民協働課（市民協働）
（清水校下地域活動協議会）



【実施内容】

- ・避難所の備蓄品を地域住民のみなさんに確認していただく
- ・青空マルシェ（野菜市）や各種団体による出店
- ・児童が栽培したさつま芋の焼き芋販売

【活動の成果等】

- ・避難所の備蓄品を確認していただくことで、災害時における各家庭での備えについて考えていただく。
- ・多くの方が来場し、大盛況のイベントとなった。

2 事例紹介 ③防災運動会方式訓練

ポイント1. 訓練を楽しむ

ポイント2. 子供から大人まで参加

防災運動会方式訓練

(泉佐野市：佐野台自主防災会)



応急担架による搬送競技



バケツリレー競技

○特徴的な取組内容

●目的

・参加住民が、子供から大人まで防災訓練を楽しみながら、かつ興味を持ってできるように、運動会方式で実施する。

●防災運動会

・応急担架の搬送競技

毛布と物干し竿で応急担架を作成し、負傷者を6人がかりで約25m搬送する。

・バケツリレー競争

10人一组でチーム編成し、バケツリレーで応急タンクの水を運搬、競争する。

・防災クイズ

防災関係の知識を○×のクイズ方式で、正解者の勝ち残り、最終的に残った者に賞品を与える。

【実施内容】

・防災運動会

・応急担架の搬送競技（毛布と物干し竿で応急担架を作成し、搬送する）

・バケツリレー競争（応急タンクの水を運搬する）

・防災クイズ（防災関係の○×クイズ、正解者勝ち残り、賞品を与える）

【活動の成果】

・参加住民が、楽しくかつ、チームワークを重視して実施できた。

2 事例紹介 ④川辺復興プロジェクトあるく

ポイント1. SNSの活用

ポイント2. 女性メンバーが中心

活動事例

岡山県 倉敷市 真備町

10

川辺復興プロジェクトあるく

#SNSの活用 #地域をつなぐハブ組織

組織概要

平成30年7月に発生した西日本豪雨の発災直後から、3名の女性により活動開始。
現在は4名の男性を含む20名のメンバーで活動に取り組んでいる。

被災後、地域の
住民が安心して
暮らしていける
地域をつくり
たい！

西日本豪雨の発災直後、県外から支援物資を送ってもらえることになりました。そこで、地域の人たちのニーズを知ろうと、パパ・ママ友達20名程度でグループLINEを開設し、それがきっかけで、情報交換が始まりました。

できる人ができることを行っていく中で、被災者自らが被災者を支援することになり、被災後の地域課題を軽減するため団体を発足しました。

メンバーの自宅の片付けが落ち着いた後、子育てや生活の再建と同時に団体の活動を始め、コミュニティの再結とつながりづくりのサロンを行い、現在は、地域の支援拠点となっています。



【実施内容】

・西日本豪雨の発災直後、ニーズを知ろうとグループLINEを開設、地域の人が必要とする確かな情報を発信

・地区に関するアンケートをGoogleフォームを使って作成し、LINEで告知

(誰もが情報を得られるよう、LINEの使い方講座を開催)

【活動の成果】

・多様なツールを活用することで、多くの人と情報交換や意見収集に成功

・多世代の女性メンバーが中心となり、イベントや取組みに対して様々なアプローチを行い、より多くの人を巻き込む

2 事例紹介 ⑤防災リーダー養成講習

ポイント1. 若い世代・女性に呼びかけ

ポイント2. 知識・技術の習得

市町村が、地域の防災リーダーの参画を幅広い世代に促し、育成を図っている事例

【大阪府八尾市の事例】

- 八尾市は、市が中心となり、住民が地域の防災リーダーとして活動する際に必要となる知識や技術を教える、防災リーダー養成講習を令和元年度より実施。
- 自主防災組織の多くで高齢化が進むなか、組織の活性化を図るために、八尾市は、若い世代・子育て世代・女性にも積極的に呼びかけ、参加を促している。
- 講習の修了者には、防災リーダーとして「修了証」の交付と防災リーダーを表す「帽子・ビブス」を配布。
- 令和元年度に69名（うち女性37名）が研修を修了。防災リーダーの育成を通じて、自然災害に対する地域防災力が向上することが期待されている。



防災リーダー養成講習



普通救命講習

出典：消防庁「自主防災組織等のリーダー育成・連携促進支援事業事例集」より一部編集

2

【実施内容】

・住民が地域の防災リーダーとして活躍する際に必要となる知識や技術を教える。

・高齢化が進むなか、組織の活性化を図るために、若い世代・子育て世代・女性にも積極的に呼びかけ、参加を促している。

【活動の成果等】

・令和元年度に69名（うち女性37名）が研修を修了

・防災リーダーの育成を通じて、自然災害に対する地域防災力が向上することが期待されている。

出典：令和3年7月からの一連の豪雨災害を踏まえた避難のあり方について（報告） 参考資料2 各地域での活動・取組事例（内閣府）を加工して作成

3 ワークショップ ①組織の活性化、女性リーダーの活動

ワークショップ①組織の活性化、女性リーダーの活動

事例①～⑤を参考に、
皆さんの地域でどのような取り組みをすれば
組織の活性化や、女性リーダーの活動を促進することができるか
前後でお座りの方(2～3人)と話しあってみましょう！

(参考)

① トランプとカルタがひとつになった防災グッズの作成

② 防災備蓄品展示会 & 青空マルシェ

③ 防災運動会方式訓練

④ 川辺復興プロジェクトあるく

⑤ 防災リーダー養成講習

4 発表・共有 ①組織の活性化、女性リーダーの活動

発表・共有

ワークショップ①で話し合っていたいただいた内容をふまえ、
皆さんの地域でどのような取り組みをすれば
組織の活性化や、女性リーダーの活動を促進することができるか、
発表・共有しましょう！

参考 「災害体験AR」で防災意識を高めよう

ポイント1. 浸水リスク等の可視化

ポイント2. スマートフォン等で身近に体感



災害体験AR QRコード



【内容】

・東京海上日動火災保険株式会社との包括連携協定に基づき、同社が開発したウェブアプリ「災害体験AR」を活用して、浸水リスク等を可視化し、スマートフォン等で浸水被害の疑似体験ができるようになりました。

【活用】

・訓練などの機会に、平時の備えとして、河川氾濫等が発生した際のリスクをより身近に体感していただくなどご活用ください。

・QRコードを読み取っていただくと本アプリをご利用できます。

(浸水リスクはその地点で最も大きいもので表示されるため、最も近い河川の浸水リスクとは限りませんのでご注意ください)

出典：民間企業との連携（東京海上日動火災保険株式会社）（大阪府HP）

(https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/bousaiportal_hp/saigaiaar.html) を加工して作成

5 ワークショップ② 各自の自主防災組織の取り組みについて紹介

ワークショップ②のテーマ

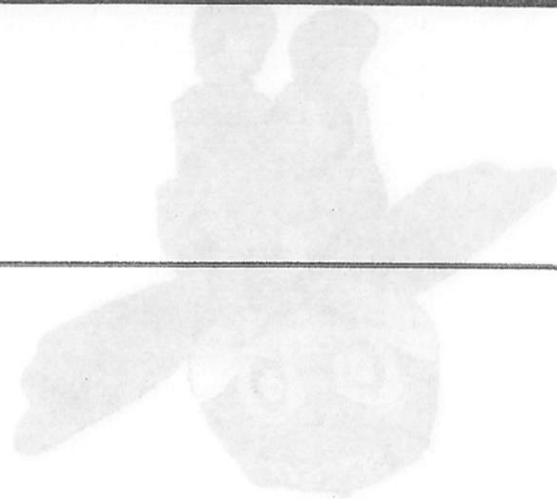
皆さんの自主防災組織の取り組みについて
前後でお座りの方(2～3人)に紹介してみましょう！

その際、ペアの相手の方が、
まだ自主防災組織の活動に参加したことがない人と仮定し、
自主防災組織の活動内容の紹介の他、
魅力、アピールポイントなどを伝え、勧誘し、
聞いた人が、ぜひ自主防災組織の活動に参加したいと
思ってもらえるように工夫してみてください！

6 発表・共有 各自の自主防災組織の取り組みについて

発表・共有

皆さんの自主防災組織の取り組みの紹介、
魅力、アピールポイント、勧誘方法等について
発表・共有しましょう！



7 まとめ

自主防災活動は今後ますます重要！

組織の活性化、女性リーダーの活動等
新しい取り組みにチャレンジ

声かけ、挨拶など、顔が見える地道な関係づくりの継続

自主防災組織の活動を
地域の皆様とともに
楽しんでいただければと思います。



参考資料

女性が 力を発揮する これからの 地域防災

ノウハウ・活動事例集

内閣府男女共同参画局

出典：「女性が力を発揮するこれからの地域防災～ノウハウ・取組事例集～」(令和4年3月)(内閣府男女共同参画局)
(<https://www.gender.go.jp/policy/saigai/knowhow/index.html>)

各地域での活動・取組事例

令和4年2月
令和3年7月からの一連の豪雨災害を踏まえた避難に関する検討会

出典：令和3年7月からの一連の豪雨災害を踏まえた避難のあり方について(報告) 参考資料2 各地域での活動・取組事例(内閣府)を加工して作成
(<https://www.bousai.go.jp/fusuigai/r3hinanworking/index.html>)

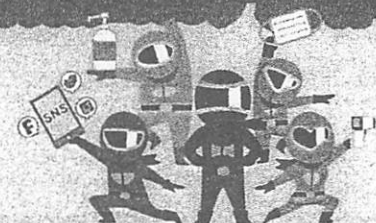
市町村及び自主防災組織等における 防災・減災に係る特色ある 取組についての事例集

令和4年2月版
大阪府危機管理室

出典：「市町村及び自主防災組織等における防災・減災に係る特色ある取組についての事例集」(令和4年2月版)(大阪府危機管理室)
(https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/torikumijirei_portal/index.html#torikumijireisyu)

参考資料2

目からウロコな取組満載！ ええやん地活協！ withコロナ大作戦！



令和3年度みんなの取組事例集

令和4年3月

もくじ

コロナワクチン接種支援 (P.1~2)

- ・大阪市初！地域巡回コロナワクチン接種
- ・予約代行から接種会場への送迎まで！
- ・ワクチン接種サポート事業

防災 (P.3~4)

- ・トランプとカルタがひとつになった防災グッズ「十三防災トランプ」
- ・恒寒の避難生活体験！防災一泊訓練
- ・まち歩きハザードマップ作り「防災さんぽ」
- ・選挙日に開催！「避難所公開DAY」

オンライン (P.5)

- ・回覧版を電子化！「京尾東e回覧」&大学生との防災動画の撮影
- ・サラリーマンでも地活協会長はできる！IT化で情報共有をスピードアップ！

その他 (P.6~8)

- ・定生deヨガ
- ・防災備品展示会&青空マルシェ
- ・こどもとシニアが「つながるぬりえ展 in 都島」
- ・小・中学生に向けた「認知症サポーター養成講座」
- ・たつたんサンタ大作戦！！

出典：「ええやん地活協！withコロナ大作戦！令和3年度みんなの取組事例集」(大阪府市民局政支援室) (<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/report/24000014605/>)